

平成20年度公表資料

# えひめの安全・安心を目指して

～ 愛媛の治水・砂防事業の当面の目標～



## 総合流域防災協議会とは

### 設置目的

豪雨災害等の総合的な水害・土砂災害対策を進めるにあたり国土交通省と愛媛県が連携し、河川の上下流や左右岸のバランスを確保しながら、流域全体の安全度の確保・向上を図ることを目的として、愛媛県を5圏域に分けて、平成17年4月に総合流域防災協議会を設置しました。

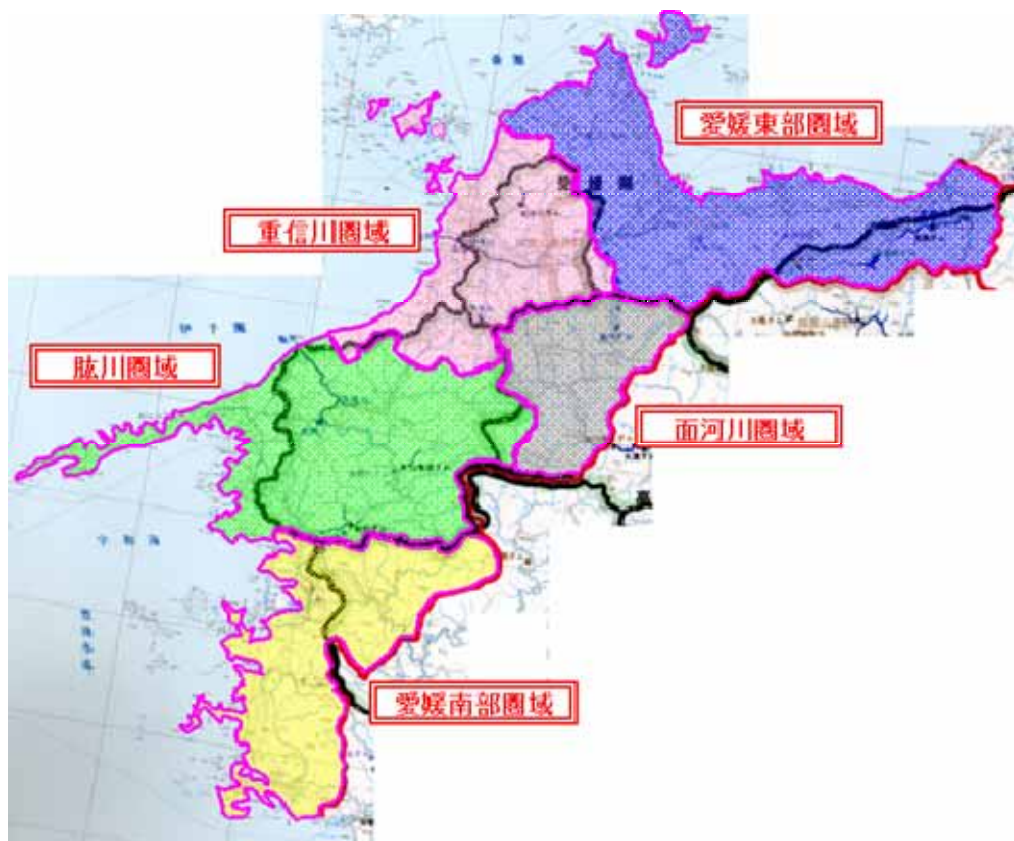
協議会では、治水安全度、整備状況等に関して情報共有・意見交換等を行い、流域の治水対策の方針を作成するとともに、直轄事業、県等の具体の事業の進捗調整及び危機管理対応の向上を図ります。

### 総合流域防災協議会の内容...設置の考え方

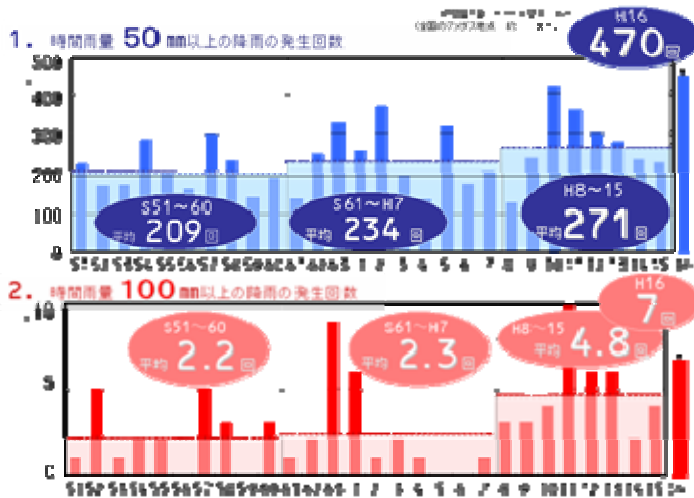
- 1) 一級水系の流域単位を原則として総合流域防災協議会(以下、「協議会」という)を設置し、直轄事業及び県等の施策・事業双方について、情報共有・調整等を行い、的確な予算運営を始めとして効果的・効率的な水害・土砂災害対策を推進します。
- 2) 二級水系や島しょ部においても、円滑な予算運営や機動的な災害時の広域的協力等のため、一級水系に準じて国土交通省と県等が協議会を設置し、十分な連携を図り災害対策を推進します。

### 設置状況

愛媛東部圏域、重信川圏域、面河川圏域、肱川圏域、愛媛南部圏域の5協議会を設置しています。



## 愛媛県の水害・土砂災害対策の現状と課題



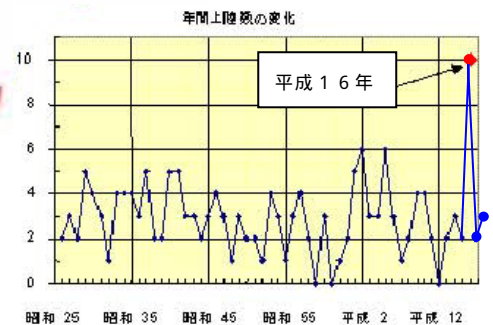
近年の全国的な気象の特徴としては、狭い地域に豪雨が集中する傾向にあります。1時間に100mmを超えるような集中豪雨が多発しています。

愛媛県内で時間雨量100mm以上記録した回数と地域

- ・ 平成11年 1回(中予地域)
- ・ 平成16年 2回(南予地域、東予地域)

特に平成16年は観測史上最多の10個の台風が日本に上陸し、うち6個が四国に上陸し愛媛県にも大きな被害をもたらしました。これは台風が強い勢力を保ったまま日本本土に接近していることも要因のひとつとして考えられます。

平成16年に愛媛県下で発生した台風による主な被害は以下のとおりです。



### 【参考】

台風の平均発生個数 : 26.7個  
 " 上陸個数 : 2.6個  
 1971年から2000年までの30年間の平均値

### 一般被害

区分	10・11号	15号	16号	18号	21号	23号	計
人的被害(人)	2	6	17	25	29	10	89
(内死者数)	(1)	(4)	(1)	(1)	(14)	(5)	(26)
住家被害(棟)	193	1,554	2,267	868	6,634	991	12,507
被害額(百万)	2,425	1,034	14,848	9,512	13,809	13,197	54,825

住宅被害は全壊、半壊、一部損壊、床上・床下浸水の合計

愛媛県消防防災安全課資料より

愛媛県下の主な被害状況について（平成16年台風）



**肱川（大洲市東大洲）の浸水被害（台風16号）**  
 浸水面積約230ha、床上41戸、床下47戸



**久米川（大洲市阿蘇～西大洲）の浸水被害（台風23号）**  
 コンビニエンスストアやマンションなどが浸水



**肱川（大洲市菅田）の浸水被害（台風23号）**  
 池田集会所などが浸水



**尻無川（新居浜市）の橋梁被害（台風21号）**  
 流木により橋梁箇所が閉塞し、庄内橋（市道橋）が崩落



**新居浜市楠崎地区（台風15号）**  
 楠崎川からの土石流により人家全壊8戸、半壊3戸の被害が発生し住民1名が死亡、JR予讃線が埋没



**西予市吉信川（台風16号）**  
 吉信川からの土石流により、人家一部損壊1戸の被害が発生



**新居浜市大生院地区（台風21号）**  
 地すべり性崩壊により人家2戸が全壊し4名が死亡



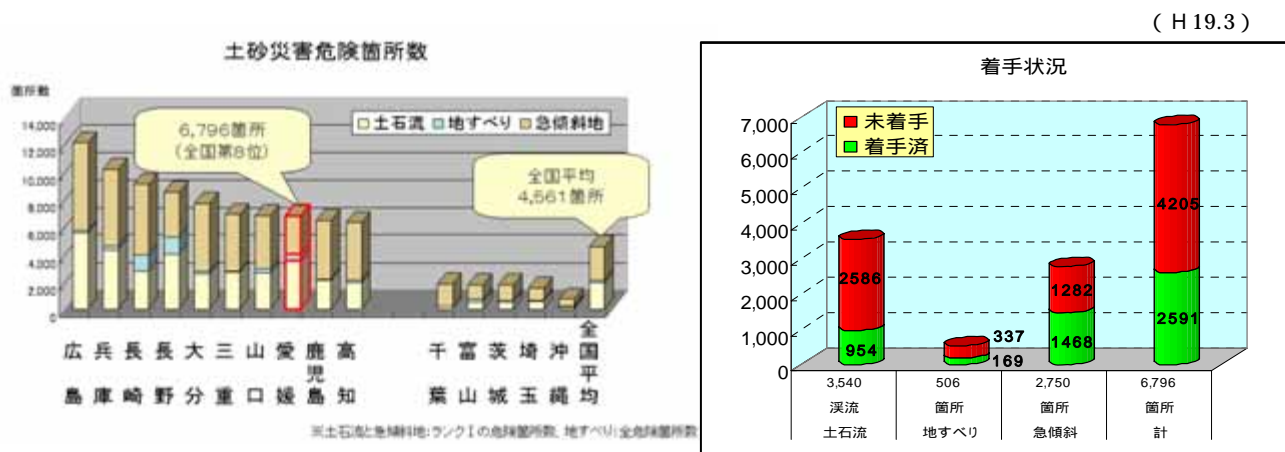
**東温市（旧川内町）（台風21号）**  
 土砂災害が発生

愛媛県の河川は、一級河川及び二級河川を合わせて1,156河川、3,192kmに及び、河川延長で全国第8位、県管理区間の延長3,072kmで全国第6位という状況から、平成18年度末における県管理河川整備率が約43.6%と低い水準にあり、治水対策の促進が喫緊の課題となっています。

また、愛媛県は、急峻な地形と中央構造線など大規模構造線の影響による脆弱な地質構造に加え、市街地・集落が山裾まで広がっているため、県下の土砂災害危険箇所は保全対象人家5戸以上等のランクの箇所に限っても6,796箇所(全国第8位)と非常に多く、土砂災害防止施設の着手率(ランク)は約39%(平成19年度末)と低い水準です。

愛媛県では、毎年、県内各地で繰り返し土砂災害が発生しており、土砂災害の発生件数(過去10年間の平均は66件/年)は全国平均の約3倍となっています。特に、平成16年は相次ぐ台風等の影響により、県下全体で約330件の土砂災害が発生し、台風等による犠牲者(死者)26名のうち約7割の17名は土砂災害によるものでした。また、近年の土砂災害では、重要交通網の遮断や高齢者の被災、中山間地域の孤立化の事例が多くなっています。

更に、東南海・南海地震の発生の可能性が年々高まっており、今後30年以内の発生確率は、東南海地震で60%程度、南海地震で50%程度に達すると予測されていること、また、局地的な集中豪雨が増加していることなどから、土砂災害から緊急輸送道路等の避難路や避難場所を保全する必要が高まっています。



土石流危険渓流数、急傾斜地崩壊危険箇所数は人家5戸以上または公共施設が保全対象となっているものを対象

## 愛媛東部圏域

### (1) 河川

#### 吉野川水系（銅山川）

吉野川水系では、平成19年台風4号や平成18年台風10号により公共施設被害が発生しましたが、復旧は完了しました。

#### その他の水系

愛媛東部圏域では、平成16年台風15、21、23号により内水被害を含む浸水被害や公共施設被害が各地で発生しましたが、復旧は完了しました。今後も引き続き浸水被害軽減のため河川改修事業の推進が必要です。

また、国領川（新居浜市）や中山川（西条市）などでは、斜面崩壊のため大量の土砂が堆積しており、撤去を進めています。



又野川（新居浜市）の被害状況（H16台風15号）  
河川が土砂で埋塞



阿島川（新居浜市）の被害状況（H16台風21号）  
流木により橋梁箇所が閉塞し、橋梁が崩落

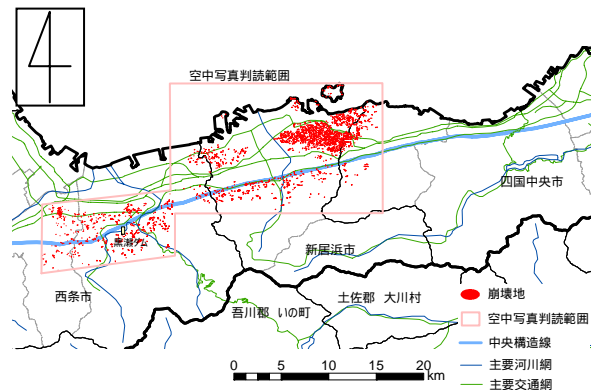
### (2) 砂防

平成16年の一連の台風は、愛媛県に大きな被害をもたらしましたが、特に東予東部地域において、土砂災害により甚大な被害が発生しました。

そのため、再度災害を防止するための砂防えん堤等の土砂災害防止施設の整備が緊急課題となっています。



台風15号による土石流等発生状況（新居浜市多喜浜地区）



愛媛県東予東部地域にける崩壊地の分布(平成16年台風23号後)

## 重信川圏域

### (1) 河川

#### 重信川水系

重信川本川では平成16年台風21、23号及び平成17年7月梅雨前線豪雨により重信川本川で護岸崩壊、根固流出などの被害が発生しましたが、復旧は完了しました。

重信川は、洪水時の局所的な深掘れが著しい河川であるため中小洪水においても護岸崩壊災害が多発しており、堤防質的強化対策として堤防基礎部の深掘れ対策を図る必要があります。また、霞堤箇所や橋梁による川の狭窄部箇所などにおいては、増水時のはん濫による浸水被害が発生する危険性があることから、その未然防止を図る河川改修事業の推進が必要です。



平成17年7月梅雨前線豪雨災害  
(伊予郡砥部町八倉箇所)

#### その他の水系

重信川圏域の二級河川では、平成17年7月や平成18年6月の梅雨前線豪雨などにより各地で被害が発生しましたが、復旧は完了しました。今後も引き続き浸水被害軽減のため河川改修事業の推進が必要です。

### (2) 砂防

#### 重信川水系

重信川の上流域(東温市の一部)では直轄事業として、その他は愛媛県の事業として土砂災害対策を実施していますが、着手済箇所数は愛媛県全体の状況と変わらず低い水準であり、近年では平成11年9月台風16号、平成13年6月梅雨前線により土砂災害が発生するなど、ひとたび豪雨に見舞われれば土砂災害が多発する可能性が高い状況です。そのため、引き続き砂防えん堤等の土砂災害防止施設の整備の必要があります。



平成11年9月台風16号豪雨  
東温市(旧川内町)で発生した土石流災害



平成13年6月梅雨前線豪雨  
松山市で発生した土石流災害

## その他の水系

重信川水系を除く地域では愛媛県において土砂災害対策を実施していますが、平成17年7月の梅雨前線豪雨などにより土砂災害が発生しており、引き続き着実な砂防えん堤等の土砂災害防止施設の整備が必要です。



平成17年7月梅雨前線豪雨  
伊予市（旧中山町）で発生した土砂災害



平成17年7月梅雨前線豪雨  
砥部町（旧広田村）で発生した土砂災害

## 面河川圏域

### (1) 河川

仁淀川水系（面河川）

仁淀川水系では、平成19年台風4号や平成18年7月の梅雨前線豪雨などにより各地で公共施設被害が発生しましたが、復旧は完了しました。

### (2) 砂防

面河川圏域においても、他の圏域同様平成16年の一連の台風などにより、土石流やがけ崩れによる被害が発生しており、引き続き着実な砂防えん堤等の土砂災害防止施設の整備が必要です。



H16年台風16号・23号により土石流が発生  
（上浮穴郡久万高原町）  
（写真は台風16号後、既設えん堤により土石流捕捉）

## 肱川圏域

### (1) 河川

#### 肱川水系

肱川では平成16年台風16、21、23号、平成17年7月梅雨前線豪雨及び台風14号により、無堤地区の西大洲地区や菅田地区の浸水被害や昨年に続く2度目の暫定堤防箇所からの越流により東大洲地区等に浸水被害が発生しました。また、既設堤防からの漏水及び河岸の深掘れ等の被害も発生しました。

肱川の国管理区間の堤防整備率は66%で、無堤地区や矢落川左岸外5箇所の暫定堤防箇所が存在する状況です。また、上流の県管理区間においても菅田地区等の堤防整備に平成18年度から着手しているものの多くの無堤地区が存在するとともに、西大洲地区においても支川久米川が災害復旧助成事業の実施中となっています。この状況下では、洪水が発生した場合には、大洲市内において甚大な浸水被害が発生する危険性があります。このことから、肱川水系河川整備計画の推進並びに災害復旧事業の早期完成が必要です。



H17年台風14号による浸水状況(東大洲)

#### その他の水系

肱川圏域の二級河川では、平成19年台風4号などにより各地で公共施設被害が発生しましたが、復旧は完了しました。また、平成元年9月と平成10年10月に浸水被害の生じた出海川(大洲市)の河川改修事業の推進が必要です。



出海川(大洲市)の被害状況(H10台風10号)

### (2) 砂防

平成16年は台風16号や23号により、また平成17年も梅雨前線豪雨などにより、多くの土砂災害が発生しており、再度災害防止のため、早急に土砂災害防止施設の整備が必要です。



平成17年7月梅雨前線豪雨  
大洲市(旧河辺村)で発生した土砂災害

## 愛媛南部圏域

### (1) 河川

#### 渡川水系

平成19年台風4号で護岸崩壊等の被害が発生しましたが、復旧は完了しました。近年に浸水被害が発生した広見川(松野町)、内平ヶ谷川(宇和島市)では、今後も引き続き浸水被害軽減のため河川改修事業の推進が必要です。



広見川(鬼北町)の状況(H16台風16号)  
増水により浸水被害が発生



葛川(松野町)の被害状況(H16台風10号)  
増水により護岸が崩壊

#### その他の水系

愛媛南部圏域の二級河川では、平成19年台風5号により、護岸崩壊等の被害が発生しましたが、復旧は完了しました。近年に浸水被害が発生した光満川(宇和島市)などでは、今後も引き続き浸水被害軽減のため河川改修事業の推進が必要です。



光満川(宇和島市)の状況(H16台風16号)  
増水により浸水被害が発生



保場川(宇和島市)の状況(H16台風10号)  
増水により護岸が崩壊

### (2) 土砂災害

平成16年の一連の台風により、愛媛南部圏域では多くのがけ崩れなどの土砂災害が発生しました。平成18年も7月の梅雨前線豪雨により山腹崩壊が発生しており、危険度に応じて早急に対策が必要です。



宇和島市のがけ崩れ発生状況(H16台風23号)



宇和島市高串の山腹崩壊(H18 7月梅雨前線豪雨)

愛媛東部圏域

( 1 ) 河川

吉野川水系（銅山川）

吉野川水系では、今後とも河川施設の適切な維持管理に努めます。

また、柳瀬ダムの有効活用や安全性向上及び、適切な防災情報の提供に努めます。

その他の水系

愛媛東部圏域の二級河川については、浅川（今治市）や尻無川（新居浜市）などの河川改修事業を推進するとともに、ソフト対策として、金生川（四国中央市）や関川（四国中央市）の浸水想定区域調査を行っていきます。また、蒼社川（今治市）と加茂川（西条市）、中山川（西条市）、国領川（新居浜市）のハザードマップを有効活用していきます。

また、既存ダム施設の適切な維持管理と防災情報の提供に努めます。

( 2 ) 砂防

平成16年の土砂災害対策として、再度災害を防止するため、東予東部地域では、概ね3ヵ年で砂防えん堤等の土砂災害防止施設を集中的に整備する砂防激甚災害対策特別緊急事業を実施しています。

また、災害発生箇所や災害の危険性が高まった箇所の緊急防災対策を集中的に推進するとともに、県民の生命・財産を守るためには計画的に予防対策を行う必要があります。緊急性、重要性、地域の状況等を考慮し、数多くある危険箇所の中から、以下の『重点整備箇所』の整備を計画的に進めることとしています。

～重点整備箇所～

《災害対応》

- 1 緊急防災対策（災害発生箇所、危険性が高まっている箇所の対応等）

《予防対策》

- 2 保全対象人家の多い危険箇所
- 3 重要交通網（JR、高速道路、国道）の保全
- 4 災害時要援護者関連施設（病院、老人ホーム、幼稚園等）の保全
- 5 避難路、避難場所の保全

また、ソフト対策として、土砂災害により大きな被害が発生すると予想される区域の調査検討を行い、土砂災害防止法に基づく警戒区域・特別警戒区域の指定を進めます。

## 重信川圏域

### (1) 河川

#### 重信川水系

重信川水系のうち国管理区間については、洪水の安全な流下に支障となっている橋梁や川の狭窄部箇所及び増水時に浸水被害が想定される霞堤箇所における必要な対策、ならびに深掘れ対策のための堤防の質的強化など河川改修事業を優先度の高い箇所から計画的に推進します。

また、防災ステーションの整備など危機管理対策も推進します。

さらに、河川や石手川ダム of 適切な維持管理及び防災情報の提供に努めます。

県管理区間においては、内川（松山市）や御坂川（松山市）などの河川改修事業を推進します。

#### その他の水系

重信川圏域の二級河川については、宮前川（松山市）や大川（松山市）などの都市河川をはじめ、大谷川（伊予市）などの河川改修事業を推進します。

### (2) 砂防

当圏域においても、「愛媛東部圏域」と同様に、緊急性、重要性、地域の状況等を考慮し、『重点整備箇所』の整備を計画的に進めることとしています。

#### 重信川水系

重信川水系においては、国土交通省と愛媛県が連携して、土石流による被害を防止・軽減するための砂防えん堤の整備を進めるなど、土砂災害防止のための施設整備を推進するとともに、ソフト対策として土砂災害により大きな被害が発生すると予想される区域の調査検討を行い、公表及び警戒区域等の指定を行っていきます。

#### その他の水系

重信川水系以外の地域においても、愛媛県において、危険度が高く、事業効果の高い箇所などについて、土砂災害防止のための施設整備を着実に推進していきます。

## 面河川圏域

### (1) 河川

#### 仁淀川水系（面河川）

仁淀川水系では、一定計画に基づく河川改修事業は実施していませんが、今後とも河川施設の適切な維持管理に努めます。また、公共施設被害が発生した場合は、早期復旧に努めていきます。

## ( 2 ) 砂防

当圏域においても、「愛媛東部圏域」と同様に、緊急性、重要性、地域の状況等を考慮し、『重点整備箇所』の整備を計画的に進めることとしており、平成16年に土石流が発生したコヤガ谷川(久万高原町)を始めとして、砂防えん堤や擁壁工などの土砂災害防止施設を整備し、土石流対策、地すべり防止対策、急傾斜地崩壊防止対策を推進します。

### 肱川圏域

## ( 1 ) 河川

### 肱川水系

肱川水系の中下流圏域は、平成16年5月13日に河川整備計画が策定され、戦後最大洪水と同程度の洪水を安全に流すために上下流のバランスを取りながら、国と県が連携しての堤防の整備、山鳥坂ダムの建設及び鹿野川ダムの改造を推進します。当面、下流及び菅田地区の堤防整備を推進するとともに、平成20年度早期の完成を目指し阿蔵地区の堤防整備並びに久米川は災害復旧助成事業として河川改修事業を推進しています。

肱川上流部では、肱川(西予市)及び小田川支川の新川(内子町)において河川改修事業を推進するとともに、ソフト対策として、千丈川(八幡浜市)の浸水想定区域調査を行っていきます。

肱川上流ダムにおいては、既存ダム施設の有効活用、ダムの適切な維持管理及び防災情報の提供に努めます。

また、ソフト対策として、水防工法訓練などの実施により関係機関や地域住民の意識の高揚を図り、円滑な水防活動による洪水被害の低減を図ります。

### その他の水系

肱川圏域の二級河川については、出海川(大洲市)の河川改修事業を推進します。

## ( 2 ) 砂防

当圏域においても、「愛媛東部圏域」と同様に、緊急性、重要性、地域の状況等を考慮し、砂防えん堤や擁壁工などの土砂災害防止施設を整備することで、土石流対策、地すべり防止対策、急傾斜地崩壊防止対策を推進します。

また、ソフト対策として、土砂災害防止法に基づく警戒区域等の指定を行っていきます。

## 愛媛南部圏域

### (1) 河川

#### 渡川水系

渡川水系については、広見川（松野町）などの河川改修事業を推進します。

#### その他の水系

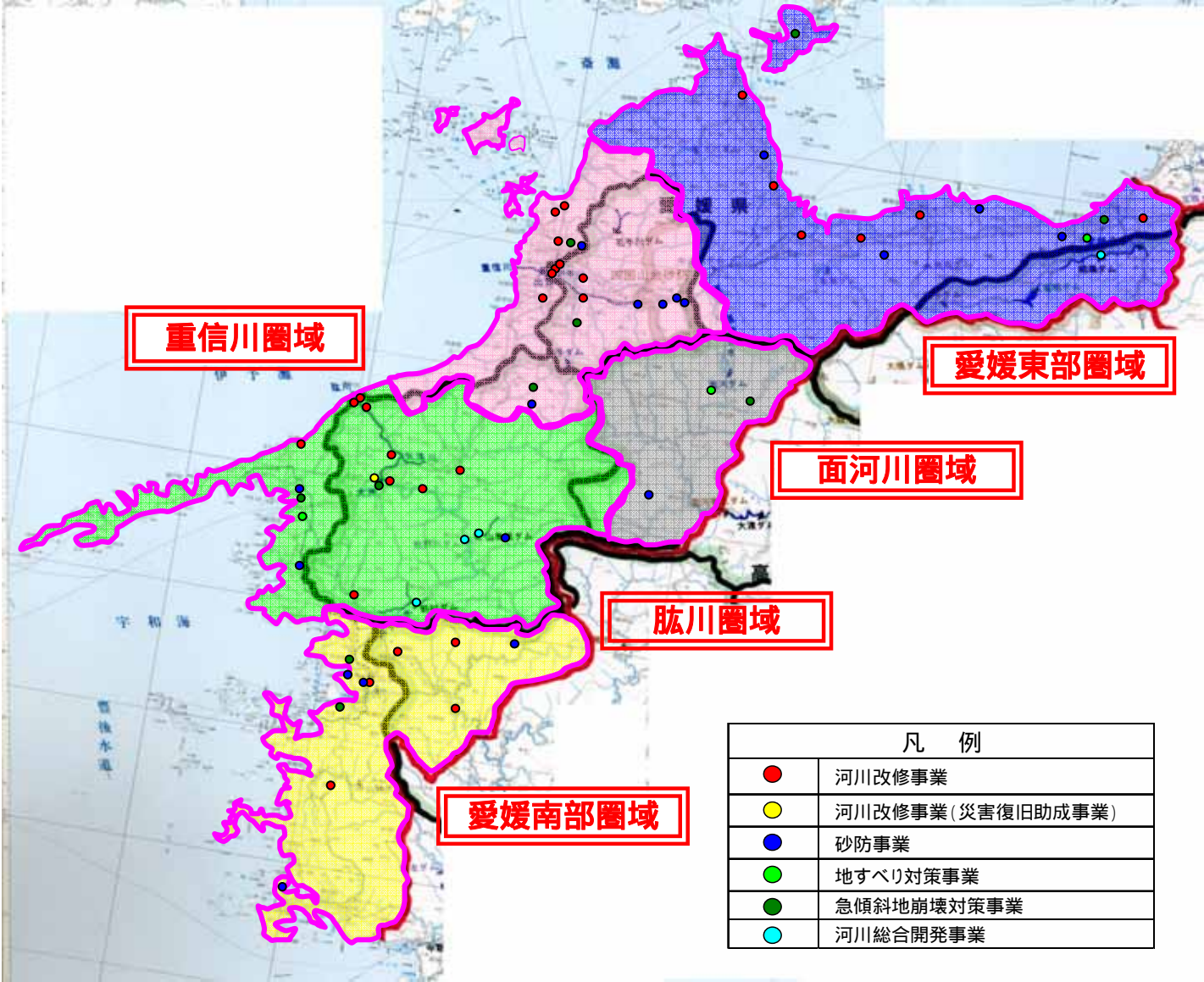
愛媛南部圏域の二級河川については、光満川（宇和島市）などの河川改修事業を推進するとともに、ソフト対策として、須賀川（宇和島市）の浸水想定区域調査を行っていきます。

また、既存ダム施設の適切な維持管理と防災情報の提供に努めます。

### (2) 砂防

当圏域においても、「愛媛東部圏域」と同様に、緊急性、重要性、地域の状況等を考慮し、『重点整備箇所』の整備を計画的に進めることとしており、平成16年に土石流が発生した東知永新川（宇和島市）や平成18年に山腹崩壊が発生した高串西川（宇和島市）などにおいて、砂防えん堤や擁壁工などの土砂災害防止施設を整備し、土石流対策、地すべり防止対策、急傾斜地崩壊防止対策を推進します。

# 愛媛県 平成20年度 事業実施箇所一覧



重信川圏域

愛媛東部圏域

面河川圏域

肱川圏域

愛媛南部圏域

凡 例	
●	河川改修事業
●	河川改修事業(災害復旧助成事業)
●	砂防事業
●	地すべり対策事業
●	急傾斜地崩壊対策事業
●	河川総合開発事業

愛媛県の治水・砂防事業関係お役立ちホームページ集

- 四国地方整備局河川部HP  
<http://www.skr.mlit.go.jp/kasen/>
- 四国地方整備局管内の防災・災害情報  
<http://www.skr.mlit.go.jp/bosai/>
- 四国地方整備局松山河川国道事務所HP  
<http://www.skr.mlit.go.jp/matsuyam/>
- 四国地方整備局大洲河川国道事務所HP  
<http://www.skr.mlit.go.jp/oozu/>
- 四国地方整備局四国山地砂防事務所HP  
<http://www.skr.mlit.go.jp/sabo/>
- 四国地方整備局吉野川ダム統合管理事務所HP  
<http://www.skr.mlit.go.jp/yoshino/>
- 四国地方整備局野村ダム管理所HP  
<http://www.skr.mlit.go.jp/nomura/>
- 四国地方整備局山鳥坂ダム工事事務所HP  
<http://www.skr.mlit.go.jp/yamatosa/>
- 愛媛県HP  
<http://www.pref.ehime.jp/>

**【問い合わせ先】**

国土交通省四国地方整備局

松山河川国道事務所

TEL089-972-0034（代）

大洲河川国道事務所

TEL0893-24-5185（代）

愛媛県土木部河川港湾局

河川課、水資源対策課、砂防課

TEL089-941-2111（代）

参考資料

平成20年度 主要事業箇所説明資料

## 目次

### < 愛媛東部圏域 >

3.河川改修事業(広域基幹) 浅川 (今治市)	・ ・ ・	1
8.砂防事業 西谷川 (四国中央市)	・ ・ ・	3
13.地すべり対策事業 城地区 (四国中央市)	・ ・ ・	4
17.河川総合開発事業 柳瀬ダム (四国中央市)	・ ・ ・	5

### < 重信川圏域 >

18.河川改修事業 古川箇所 (松山市)	・ ・ ・	6
19.河川改修事業(JR石手川橋梁改築) 余戸～市坪箇所(松山市)	・ ・ ・	7
21.河川改修事業(広域基幹) 宮前川 (松山市)	・ ・ ・	8
27.砂防事業 宮ノ谷 (東温市)	・ ・ ・	10
28.砂防事業 上池谷 (東温市)	・ ・ ・	11
36.急傾斜地崩壊対策事業 平和通地区 (松山市)	・ ・ ・	12

< 肱 川 圏 域 >

44.河川改修事業	長浜地区 (大洲市)	・ ・ ・	13
45.河川改修事業	沖浦・小浦地区 (大洲市)	・ ・ ・	14
46.河川改修事業	大和(上老松)地区 (大洲市)	・ ・ ・	15
47.河川改修事業	多田地区 (大洲市)	・ ・ ・	16
48.河川改修事業	如法寺地区 (大洲市)	・ ・ ・	17
53.河川改修事業(災害復旧助成事業)	久米川 (大洲市)	・ ・ ・	18
61.急傾斜地崩壊対策事業	中ノ浦地区 (西予市)	・ ・ ・	20
65.河川総合開発事業	山鳥坂ダム (大洲市)	・ ・ ・	21
66.河川総合開発事業	鹿野川ダム (大洲市)	・ ・ ・	22
67.河川総合開発事業	野村ダム (西予市)	・ ・ ・	23

< 愛 媛 南 部 圏 域 >

70.河川改修事業(総流防)	光満川 (宇和島市)	・ ・ ・	24
72.砂防事業(特定緊急)	東知永新川 (宇和島市)	・ ・ ・	26

## 平成20年度 主要事業箇所一覧表

### 愛媛東部圏域

	事業名	箇所名	事業内容	所在地	事業主体	備考
1	河川改修	金生川	用地買収	愛媛県四国中央市金田町	愛媛県	
2	河川改修	中山川	護岸工	愛媛県西条市玉之江	愛媛県	
3	河川改修	浅川	護岸工	愛媛県今治市矢田	愛媛県	
4	河川改修	尻無川	護岸工	愛媛県新居浜市庄内町	愛媛県	
5	河川改修	金生川	浸水想定区域調査	愛媛県四国中央市	愛媛県	
6	河川改修	関川	浸水想定区域調査	愛媛県四国中央市	愛媛県	
7	河川改修	蒼社川	河川情報基盤	愛媛県今治市	愛媛県	
8	砂防	西谷川	砂防えん堤工	愛媛県四国中央市土居町畑野	愛媛県	
9	砂防	東福辺川	砂防えん堤工	愛媛県新居浜市阿島	愛媛県	平成16年災害対応
10	砂防	早川	砂防えん堤工	愛媛県西条西早川	愛媛県	平成16年災害対応
11	砂防	黒岩川	砂防えん堤工	愛媛県今治市朝倉南	愛媛県	
12	砂防	他24箇所		愛媛県	愛媛県	
13	地すべり対策	城地区	集水井工	愛媛県四国中央市上柏町	愛媛県	平成16年災害対応
14	地すべり対策	他3箇所			愛媛県	
15	急傾斜地崩壊対策	西之坊地区	擁壁工	愛媛県四国中央市金田町	愛媛県	
16	急傾斜地崩壊対策	他14箇所		愛媛県	愛媛県	
17	河川総合開発	柳瀬ダム	堰堤改良	愛媛県四国中央市金砂町	国土交通省	

### 重信川圏域

	事業名	箇所名	事業内容	所在地	事業主体	備考
18	河川改修	重信川	護岸根継工	愛媛県松山市古川	国土交通省	
19	河川改修	石手川	JR石手川橋梁改築	愛媛県松山市市坪	国土交通省	
20	河川改修	大川	護岸工、用地買収	愛媛県松山市堀江町	愛媛県	
21	河川改修	久万川	用地買収、鉄道橋	愛媛県松山市太山寺町	愛媛県	
22	河川改修	宮前川	護岸工	愛媛県松山市南江戸	愛媛県	
23	河川改修	内川	護岸工、用地買収	愛媛県松山市南高井町	愛媛県	
24	河川改修	御坂川	用地買収	愛媛県松山市上野町	愛媛県	
25	河川改修	大谷川	護岸工	愛媛県伊予市上三谷	愛媛県	
26	河川改修	傍示川	用地買収	愛媛県松山市市坪北	松山市	
27	砂防	宮ノ谷	砂防えん堤工	愛媛県東温市則ノ内	国土交通省	未着工溪流対策
28	砂防	荒神谷	砂防えん堤工	愛媛県東温市吉久	国土交通省	未着工溪流対策
29	砂防	上池谷	砂防えん堤工	愛媛県東温市則ノ内	国土交通省	未着工溪流対策
30	砂防	小谷	砂防えん堤工	愛媛県東温市則之内	国土交通省	未着工溪流対策
31	砂防	溝辺谷川	砂防えん堤工	愛媛県松山市溝辺町	愛媛県	平成13年災害対応
32	砂防	天王川	砂防えん堤工	愛媛県伊予郡砥部町総津	愛媛県	平成17年災害対応
33	砂防	向山川	砂防えん堤工	愛媛県伊予市両沢	愛媛県	
34	砂防	他8箇所			愛媛県	
35	地すべり対策	高岡地区	横ホ-リソク工	愛媛県伊予市中山町中山	愛媛県	
36	急傾斜地崩壊対策	平和通地区	擁壁工	愛媛県松山市平和通	愛媛県	史跡松山城
37	急傾斜地崩壊対策	他2箇所			愛媛県	

### 面河圏域

	事業名	箇所名	事業内容	所在地	事業主体	備考
38	砂防	コヤガ谷川	砂防えん堤工	愛媛県上浮穴郡久万高原町西谷	愛媛県	平成16年災害対応
39	砂防	他6箇所			愛媛県	
40	地すべり対策	相ノ峰地区	集水井工	愛媛県上浮穴郡久万高原町杣野	愛媛県	
41	地すべり対策	他3箇所			愛媛県	
42	急傾斜地崩壊対策	中ノ村地区	擁壁工	愛媛県上浮穴郡久万高原町菅生	愛媛県	
43	急傾斜地崩壊対策	他6箇所			愛媛県	

### 肱川圏域

	事業名	箇所名	事業内容	所在地	事業主体	備考
44	河川改修	肱川	用地買収、堤防工事等	愛媛県大洲市長浜町長浜	国土交通省	
45	河川改修	肱川	堤防工事等	愛媛県大洲市長浜町沖浦	国土交通省	
46	河川改修	肱川	用地買収及び盛土工事等	愛媛県大洲市長浜町上老松	国土交通省	
47	河川改修	肱川	堤防工事等	愛媛県大洲市多田	国土交通省	
48	河川改修	肱川	用地買収	愛媛県大洲市如法寺	国土交通省	
49	河川改修	肱川	掘削工	愛媛県西予市宇和町	愛媛県	
50	河川改修	小田川	護岸工	愛媛県内子町五十崎	愛媛県	
51	河川改修	肱川(下流)	築堤工	愛媛県大洲市菅田町	愛媛県	
52	河川改修	出海川	護岸工	愛媛県大洲市長浜町出海	愛媛県	
53	河川改修	久米川	築堤工	愛媛県大洲市阿蔵	愛媛県	災害復旧助成事業
54	河川改修	千丈川	浸水想定区域調査	愛媛県八幡浜市	愛媛県	ソフト対策
55	砂防	神納川	砂防えん堤工	愛媛県大洲市河辺町神納	愛媛県	
56	砂防	入寺川	砂防えん堤工	愛媛県八幡浜市松柏	愛媛県	
57	砂防	金藪川	砂防えん堤工	愛媛県西予市宇和町伊廷	愛媛県	
58	砂防	他17箇所			愛媛県	
59	地すべり対策	若山地区	横杭・リング工、集水井工	愛媛県八幡浜市若山	愛媛県	
60	地すべり対策	他12箇所			愛媛県	
61	急傾斜地崩壊対策	中ノ裏地区	擁壁工	愛媛県西予市中ノ浦	愛媛県	
62	急傾斜地崩壊対策	山高地区	擁壁工	愛媛県大洲市春賀	愛媛県	
63	急傾斜地崩壊対策	堂々地区	擁壁工	愛媛県八幡浜市栗野浦	愛媛県	平成17年災害対応
64	急傾斜地崩壊対策	他30箇所			愛媛県	
65	河川総合開発	山鳥坂ダム	環境影響評価、取付道路工事、用地調査、ダムサイト・地すべり地質総合解	愛媛県大洲市肱川町	国土交通省	
66	河川総合開発	鹿野川ダム	天端橋梁工事、トンネル洪水吐設計、ダム管理施設整備、貯水池維持	愛媛県大洲市肱川町	国土交通省	
67	河川総合開発	野村ダム	堰堤維持	愛媛県西予市野村町	国土交通省	

### 愛媛南部圏域

	事業名	箇所名	事業内容	所在地	事業主体	備考
68	河川改修	広見川	築堤工	愛媛県松野町延野々	愛媛県	
69	河川改修	内平ヶ谷川	用地買収	愛媛県宇和島市三間町宮野下	愛媛県	
70	河川改修	光満川	護岸工	愛媛県宇和島市伊吹町	愛媛県	
71	河川改修	増穂川	護岸工	愛媛県宇和島市津島町増穂	愛媛県	
72	砂防	東知永新川	砂防えん堤工	愛媛県宇和島市吉田町	愛媛県	平成16年災害対応
73	砂防	サルガタケ川	砂防えん堤工	愛媛県北宇和郡鬼北町生田	愛媛県	平成17年災害対応
74	砂防	高串西川	砂防えん堤工	愛媛県宇和島市高串	愛媛県	平成18年災害対応
75	砂防	奥の谷川	砂防えん堤工	愛媛県南宇和郡愛南町中浦	愛媛県	
76	砂防	他14箇所			愛媛県	
77	急傾斜地崩壊対策	和霊北A地区	擁壁工	愛媛県宇和島市和霊町	愛媛県	
78	急傾斜地崩壊対策	浜地区	擁壁工	愛媛県宇和島市吉田町法花津	愛媛県	平成16年災害対応
79	急傾斜地崩壊対策	他27箇所			愛媛県	

### 3. 河川改修事業 浅川（今治市）



事業主体：愛媛県  
着手年度：昭和48年

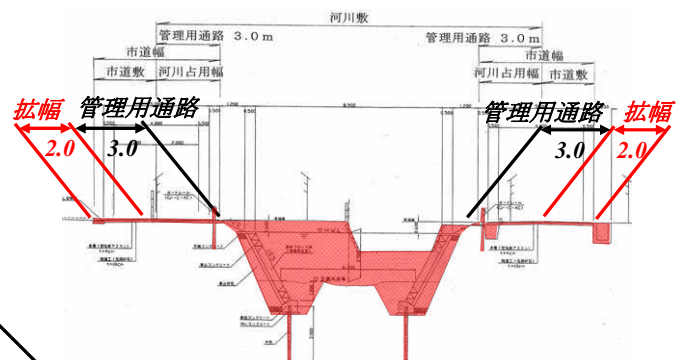
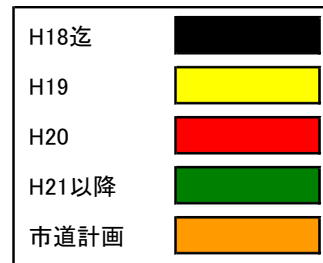
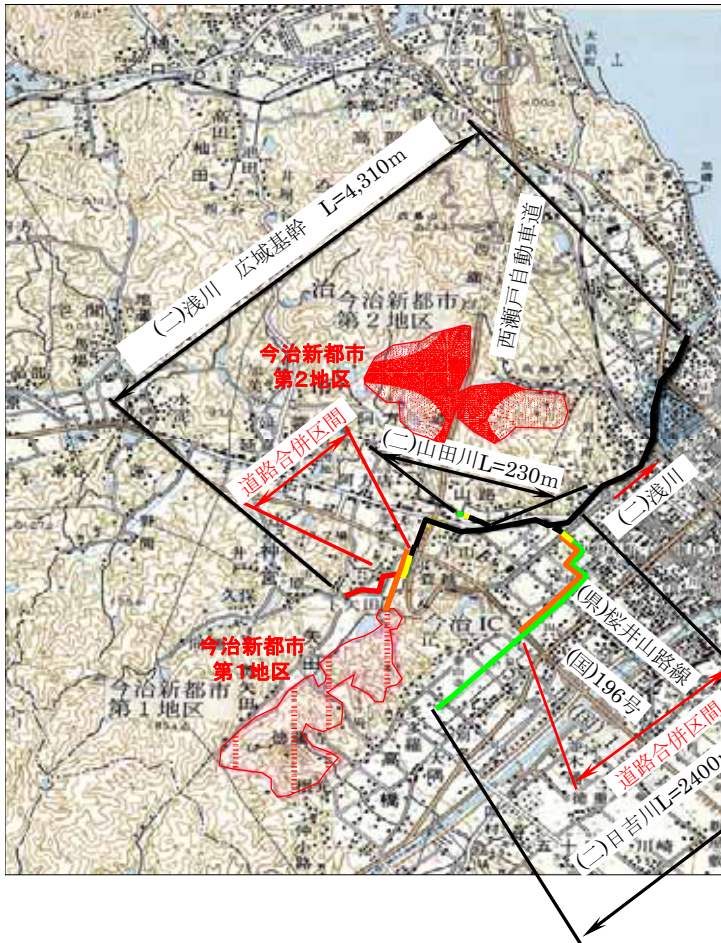
#### ①事業目標

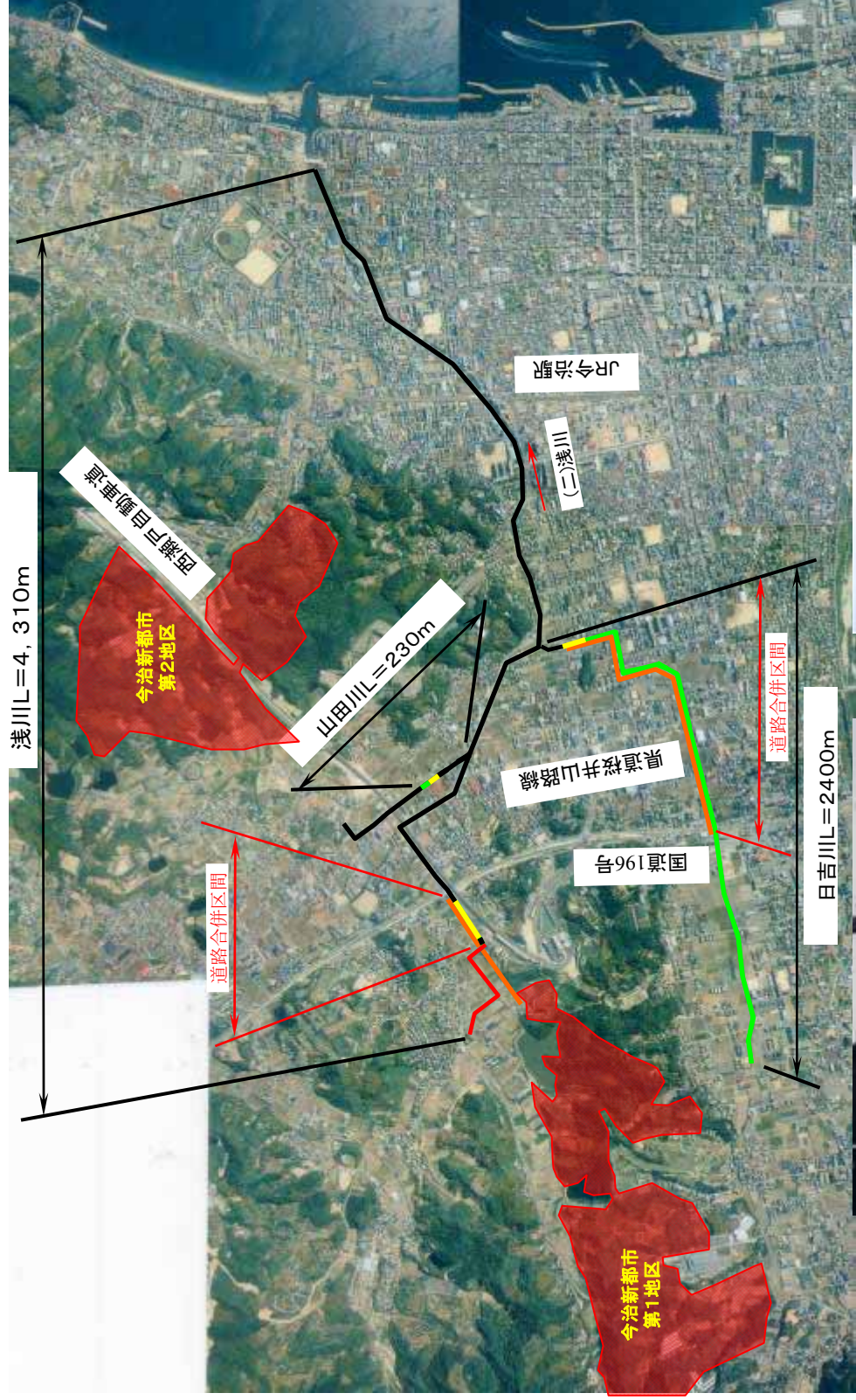
浅川は、日吉川、山田川などの支川を合わせ、今治市の市街地を流れる都市河川である。狭小な断面を拡大し浸水被害の軽減を図るとともに、今治新都市開発整備事業の関連事業としても整備を進めている。河川事業に併せて市道拡幅を行い、市街地へのアクセス性向上など、道路機能の拡充も図ることとしている。

#### ②事業内容

平成19年度：本川 浅川は、国道196号線から上流の新都市関連区間（調整池合流点）までの一連区間の完成を図り、支川 日吉川は、県道桜井山路線までの一連区間の用地買収を実施した。

平成20年度：支川 日吉川は、県道桜井山路線までの一連区間（道路合併区間）の用地買収の完了を図る。





■	H18迄
■	H19
■	H20
■	H21以降
■	市道計画



現況写真(日吉川)



浸水状況(H9.7.2)

## 8. 砂防事業 西谷川 (四国中央市)

②魅力ある都市・個性に工夫に満ちた地域社会 (安全な地域づくり)  
ハード・ソフト一体となった災害対策の推進  
2級関川水系西谷川総合流域防災事業(愛媛県四国中央市)

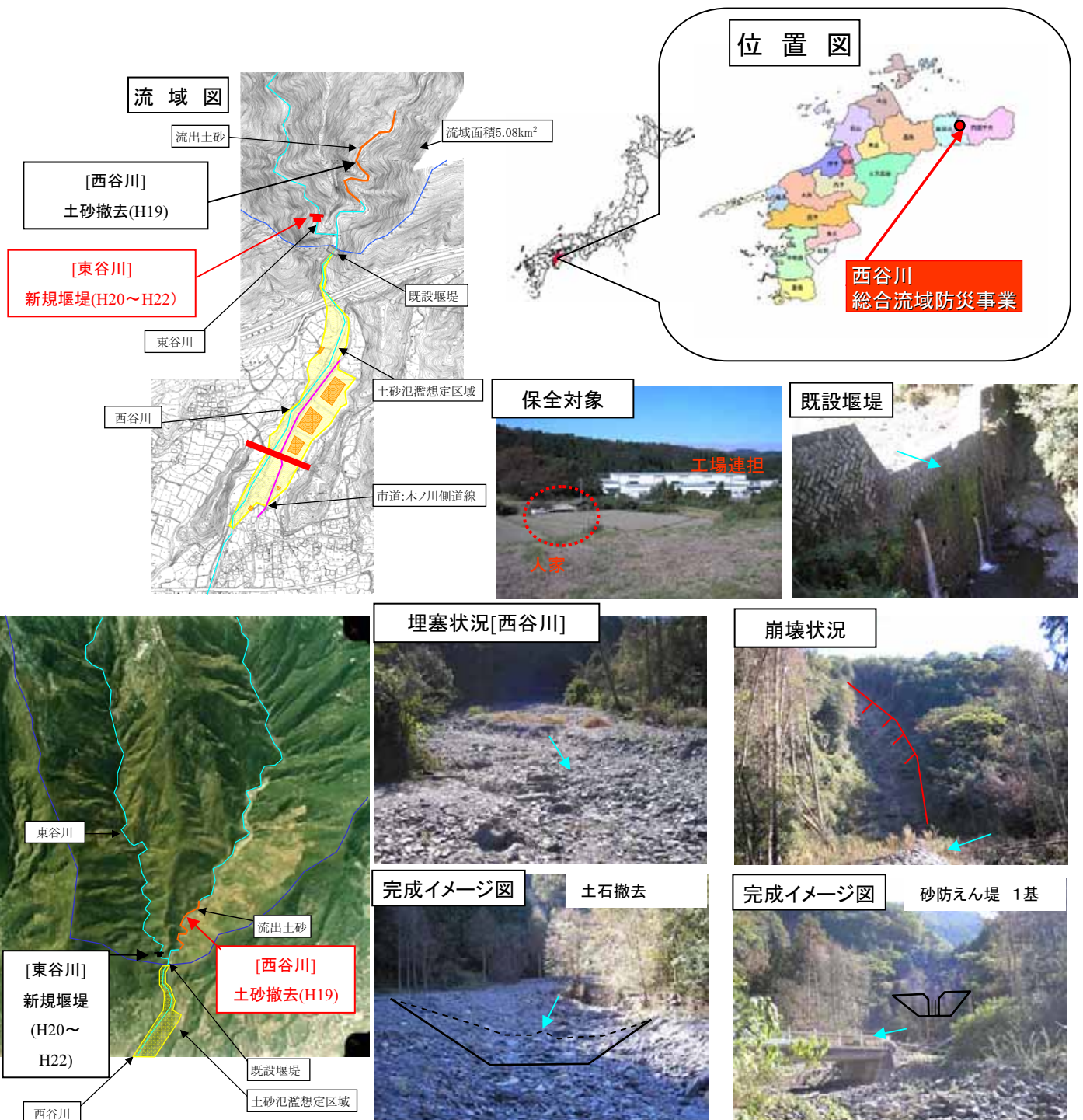
○保全人家3戸、工場3戸、緊急輸送路市道木ノ川側道線0.50km、農地1.5ha

○[西谷川]流域面積A=3.56km<sup>2</sup>、土石撤去V=10,000m<sup>3</sup>

[東谷川]流域面積A=1.52km<sup>2</sup>、砂防えん堤H=10.0m L=45.0m V=1,860m<sup>3</sup>

○平成16年の豪雨により、山腹崩壊が発生

○流域内の崩壊箇所では、不安定土砂や流出土砂が堆積している。次期出水により不安定土砂が流出し、甚大な被害を及ぼすことが懸念されることから、早急に対応する必要がある。



### 1.3. 地すべり対策事業 城地区 (四国中央市)

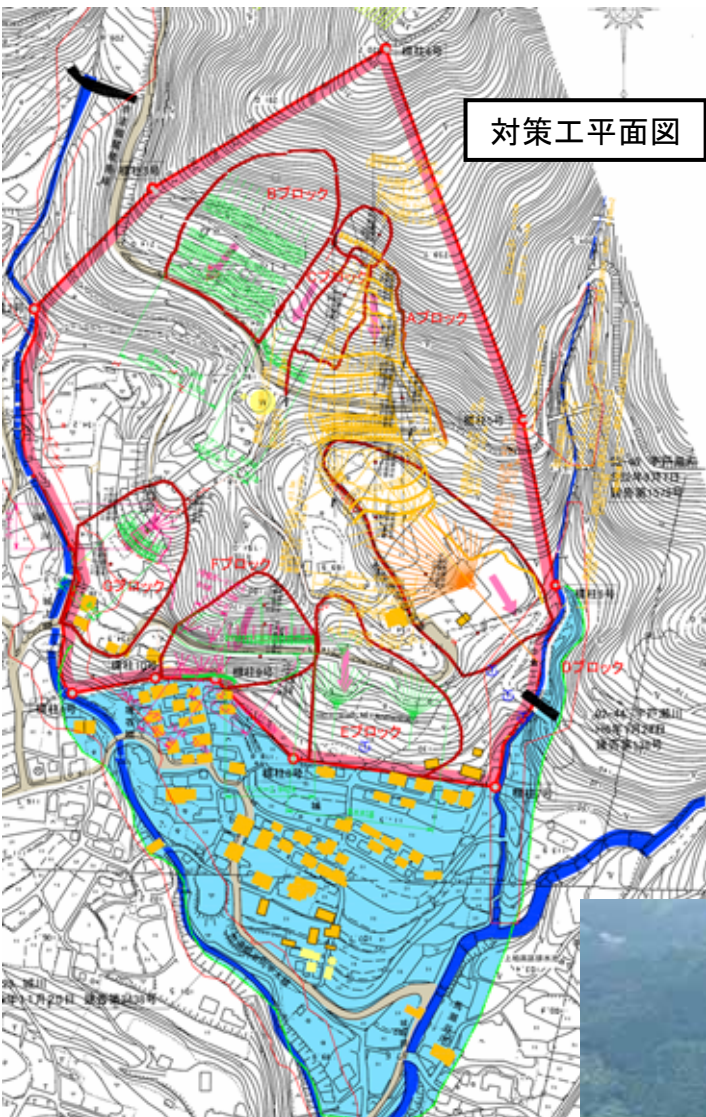
## 特定緊急地すべり対策事業

じょうちく えひめけん しこくちゅうおうし かみがしわちょう  
城地区 (愛媛県 四国中央市 上柏町)

城地区は、市庁から約2km南東の中央構造線断層帯の断層崖に位置する。本地区は、平成16年8月30日の台風16号による豪雨により地すべりが発生したことから、被害の拡大を防止するため、平成16年度は災害関連緊急地すべり対策事業、平成17年度からは特定緊急地すべり対策事業を実施している。

本地区には、地すべりの発生したAブロックを含め全部で7個の地すべりブロックが存在しており、亀裂や倒木など斜面崩壊の危険性が高く、放置しておくとならば直下の多数の住家に甚大な被害を及ぼす恐れが極めて高いため、横ボーリング工等による地すべり対策を実施する計画である。

当地区は、近年の集中豪雨により区域一帯の斜面が弱体化しており、地すべりによる被害想定区域には人家63戸を始め、迂回路のない市道や砂防指定地内河川宇戸瀬川や城川があることから、事業実施により早期の民生安定を図る必要がある。



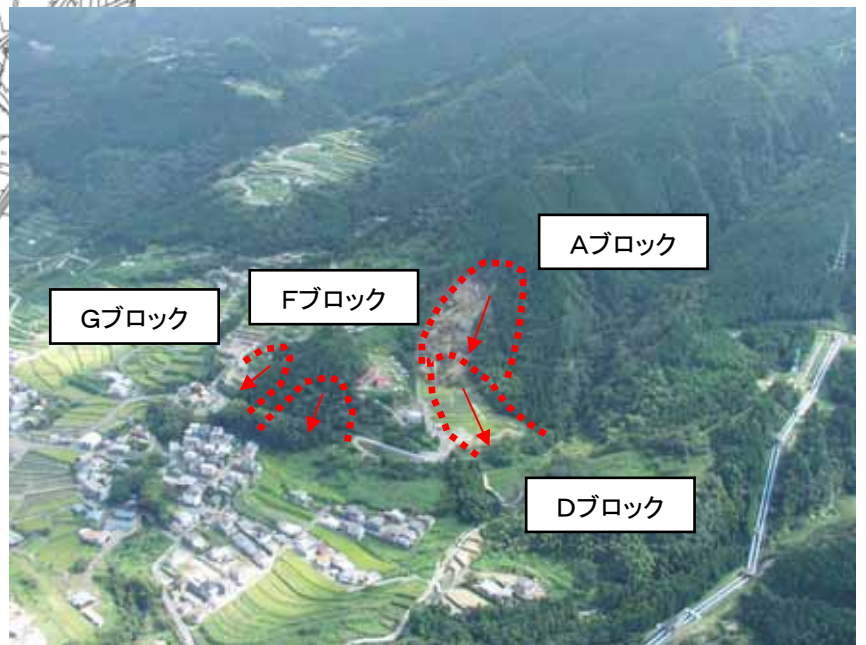
城地区(四国中央市上柏町)



①Aブロックの正面写真(災害関連緊急事業実施箇所)



Fブロック頭部の段差地形



17. 河川総合開発事業 柳瀬ダム (四国中央市)

○ 柳瀬ダム (四国中央市)

※ 事業内容(堰堤改良事業)

放流設備の新設 : ゲート新設工事施工に伴い必要となる、工事用道路(待避所等)及び、台船発着場の工事を実施する。



# 18. 河川改修事業 古川箇所（松山市）

## 河川改修事業

川を守り、もしもに備えます

### 古川箇所における局所的な深掘れ対策

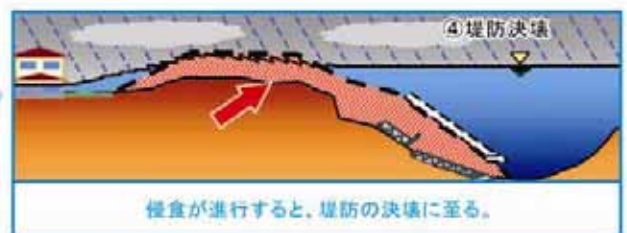
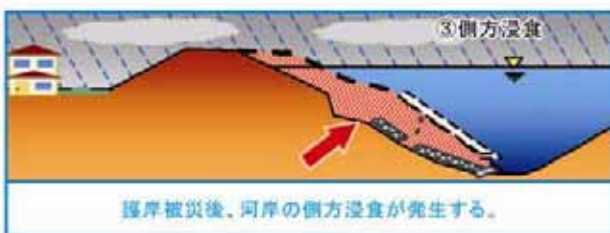
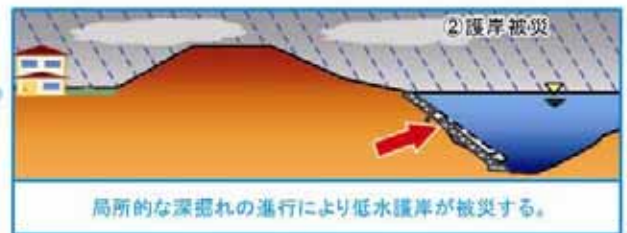
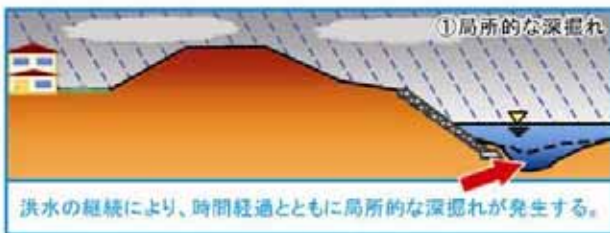
河川改修事業として、重信川本川右岸（古川箇所）において、局所的な深掘れ対策として、護岸基礎継ぎ足しを行い堤防の質的な強化を図ります。



平成9年7月洪水で発生した護岸崩壊



対策イメージ



局所的な深掘れから堤防決壊までの状況（想定）



19. 河川改修事業（JR石手川橋梁改築） 余戸～市坪箇所（松山市）

## JR石手川橋梁改築事業(余土～市坪箇所)

### 1. 経緯

今年度より予讃線JR石手川橋梁の改築を愛媛県において実施するJR松山駅付近立体交差事業と共同で行い、石手川の流下能力対策を行います。



## 21. 河川改修事業 宮前川（松山市）

位置図



事業主体：愛媛県  
着手年度：昭和48年

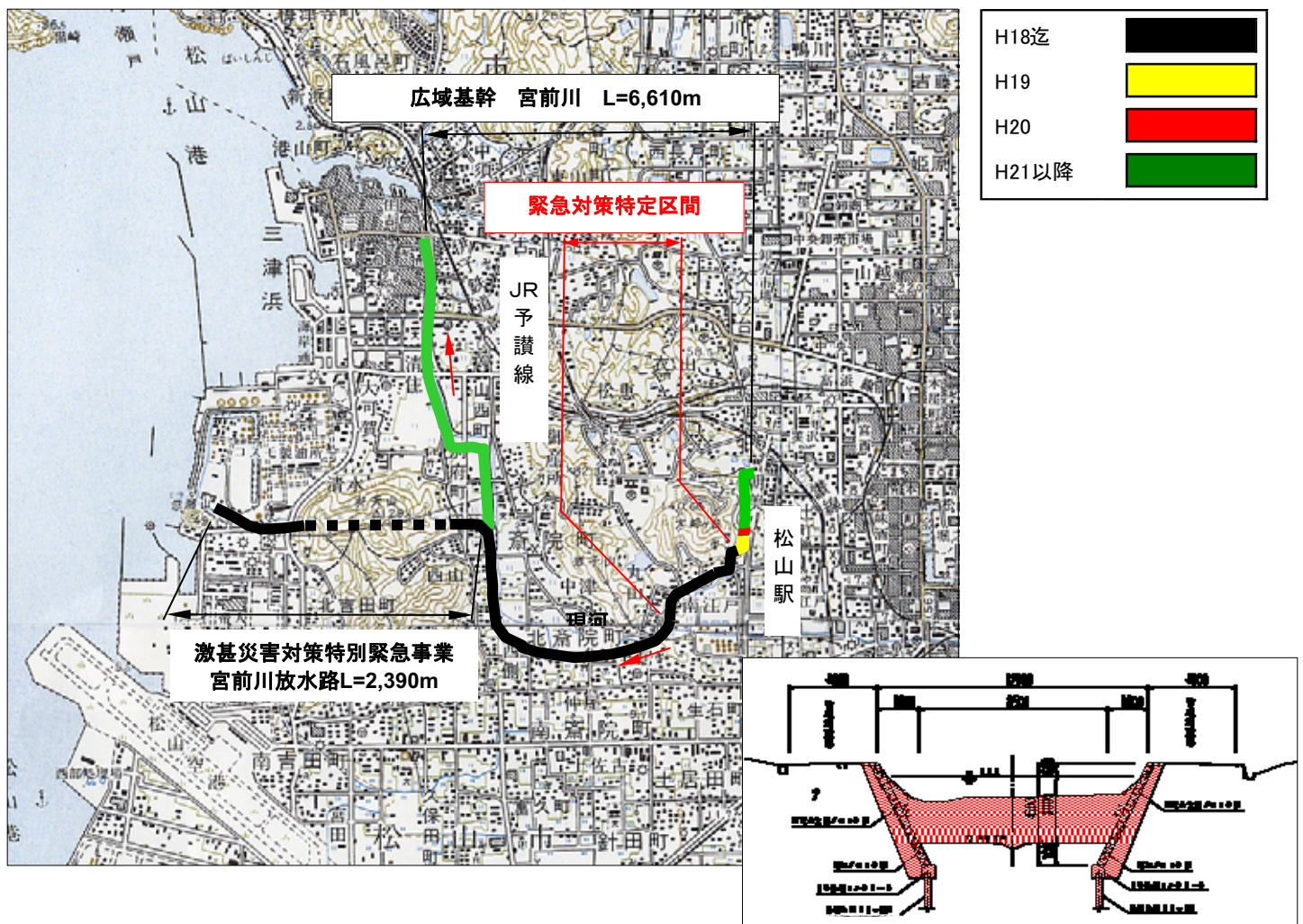
### ①事業目標

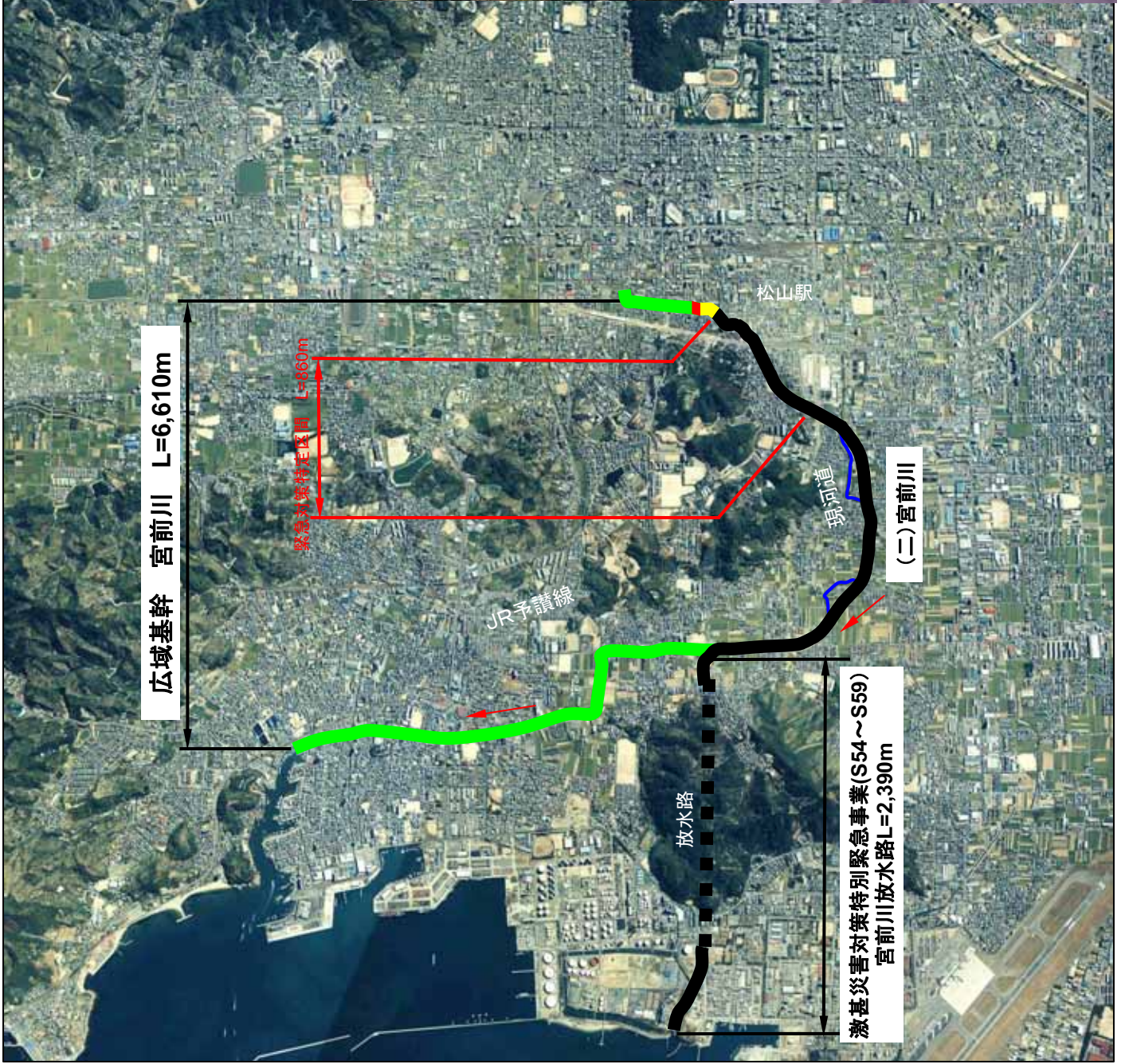
宮前川は、県都松山市の中心市街地を貫流する典型的な都市河川であり、県下でも重点的に整備を進めていくこととしている。特に河積狭小で流下能力不足となっていた、松ノ木橋からおちゃ川橋までの緊急対策特定区間L=860mが平成17年度に完成したことから、引続き上流部を早期に整備し浸水被害の軽減を図ることとしている。

### ②事業内容

平成19年度：河道拡幅と河床掘削により河積拡大を実施し、歩道橋から辻橋までの一連区間の完成を図る。

平成20年度：河道拡幅と河床掘削により河積拡大を実施し、辻橋から歩道橋までの一連区間の完成を図る。





## 27. 砂防事業 宮ノ谷 (東温市)

<重信川圏域>

しげのぶがわ みやのたに  
重信川水系砂防事業 (宮ノ谷堰堤)

### 1. 事業概要

- ・宮ノ谷は重信川水系表川の右支渓で、流域面積は約0.26km<sup>2</sup>
- ・土石流危険渓流であり、保全対象として民家5戸、国道11号線がある。

### 2. 事業主体

四国地方整備局

### 3. 平成20年度

事業費：162百万円

### 4. 事業効果

- ・砂防施設の施工により、流出土砂捕捉が可能となり、下流保全対象への土砂災害防止が推進できる。

位置図



上流より堰堤施工箇所を望む



下流右岸より堰堤施工箇所を望む



## 28. 砂防事業 上池谷 (東温市)

< 重信川圏域 >

しげのぶがわ かみいけだに  
重信川水系砂防事業 (上池谷堰堤)

### 1. 事業概要

- ・上流部の斜面は非常に不安定で小規模な表層崩壊が連続的に発生していることから、土石流発生の危険性が高い溪流である。
- ・保全対象として、人家戸数9戸、商店1棟、国道11号がある。

### 2. 事業主体

四国地方整備局

### 3. 平成20年度

事業費：135百万円

### 4. 事業効果

- ・砂防施設の施工により、流出土砂捕捉が可能となり、下流保全対象への土砂災害防止が推進できる。

位置図



保全対象状況



溪流状況



### 36.急斜地崩壊対策事業 平和通地区（松山市） ～観光施設を守る土砂災害防止施設～

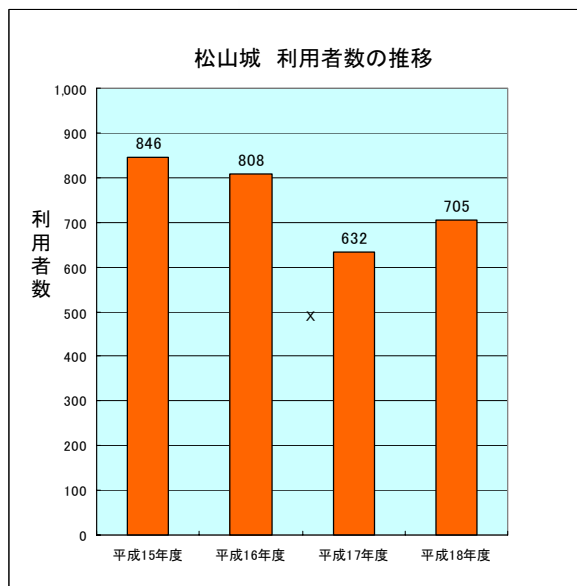
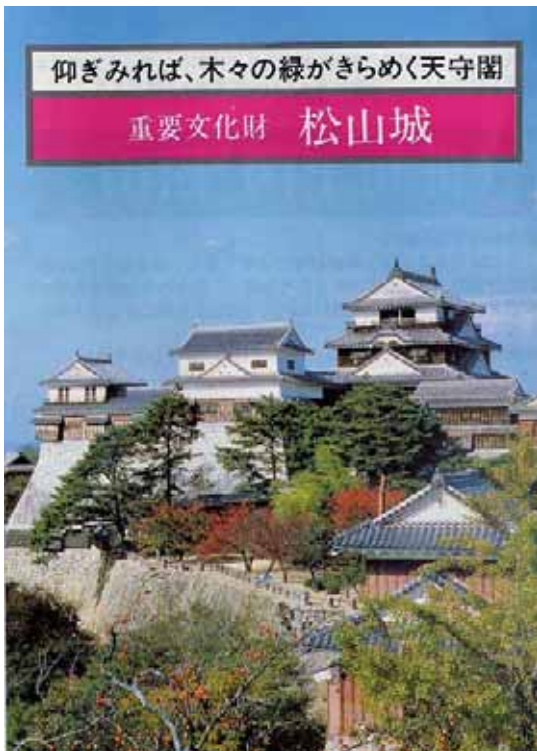
#### 公園と一体的整備（水と緑の街づくり） ～急傾斜地崩壊対策事業：愛媛県平和通地区（松山市平和通）～

#### 1. 地区概要

平和通地区は、松山市のシンボリック存在の松山城城山の北側の斜面に当たり、県下でも有数の人家密集ありと共に愛媛保育園、松山市中央児童センターの災害時要援護者施設も存在する。当地区は、過去、岩盤風化による崩壊を幾度となく起こしており、早期に対策が必要である。

また、松山城は史跡に指定されていることから、地質状況はもとより、動物、植物、景観等の環境に配慮した対策工を行うこととしている。

#### 2. 図面・写真等

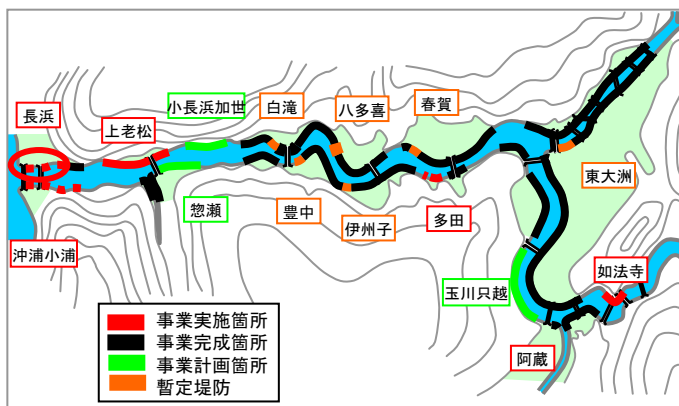


年度  
事業期間 : H11年度～H20年度

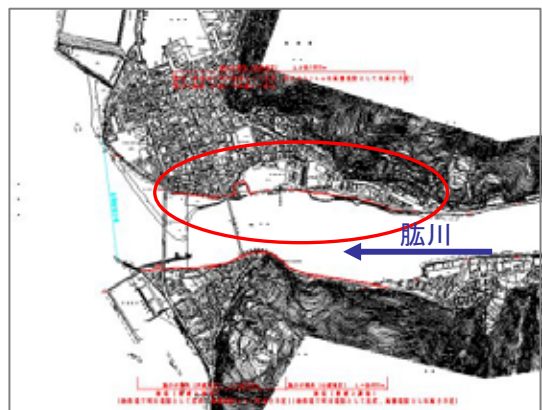
## 4.4. 河川改修事業 長浜地区 (大洲市)

### ※事業内容

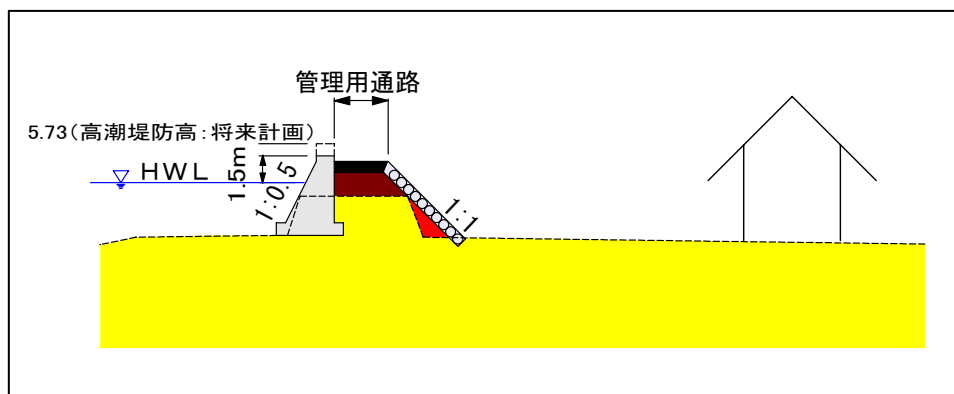
肱川河口付近の右岸無堤地区の堤防整備を推進します。



位置図



平面図

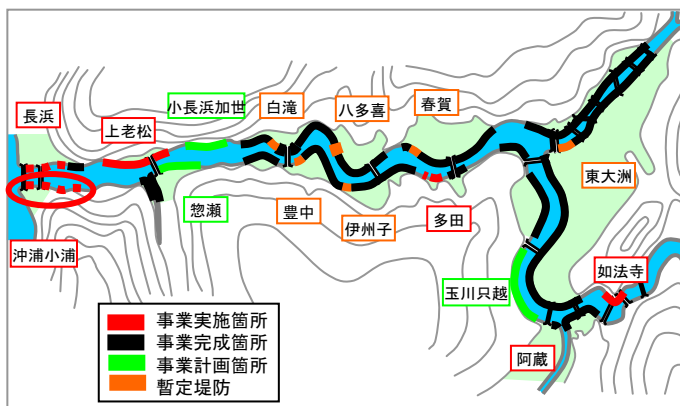
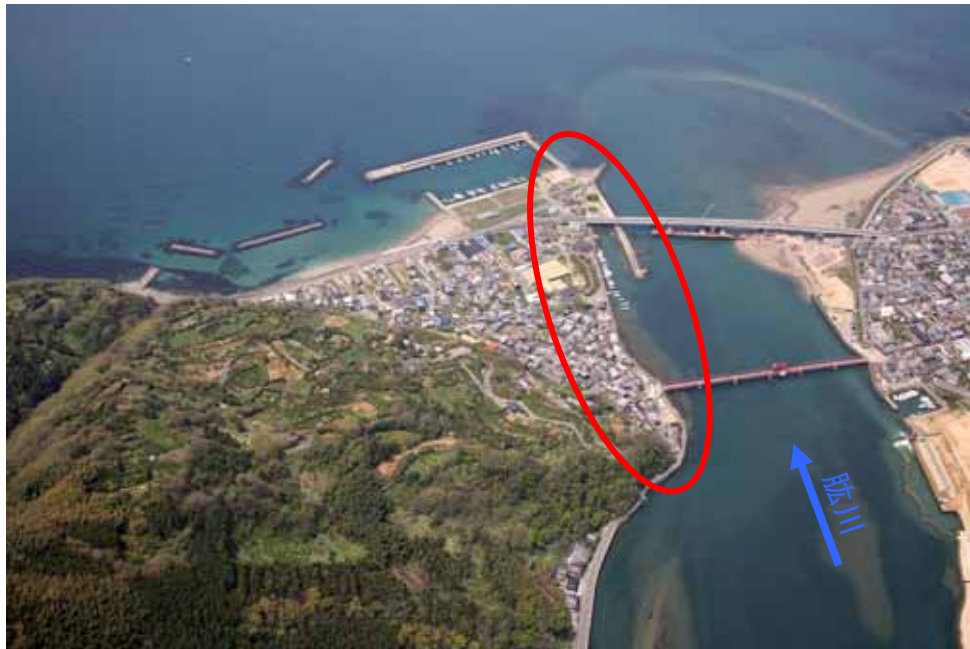


標準断面図

## 45. 河川改修事業 沖浦・小浦地区 (大洲市)

### ※事業内容

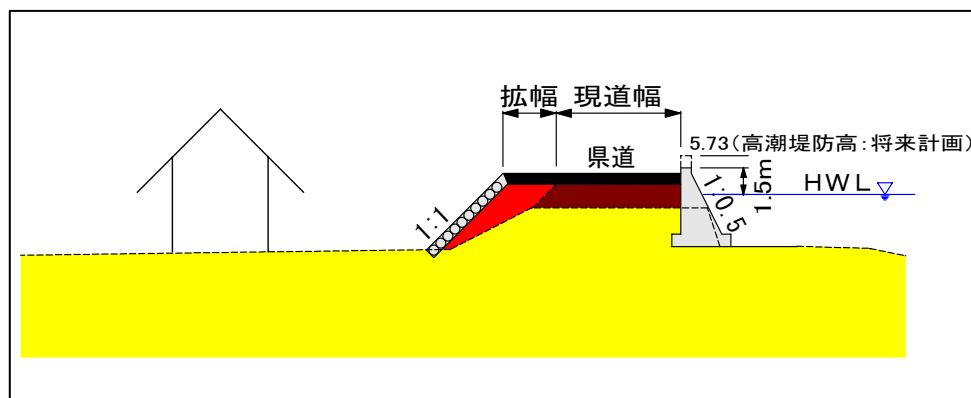
肱川河口左岸の狭窄部解消のために、県道の拡幅も含めた堤防整備を推進します。



位置図



平面図

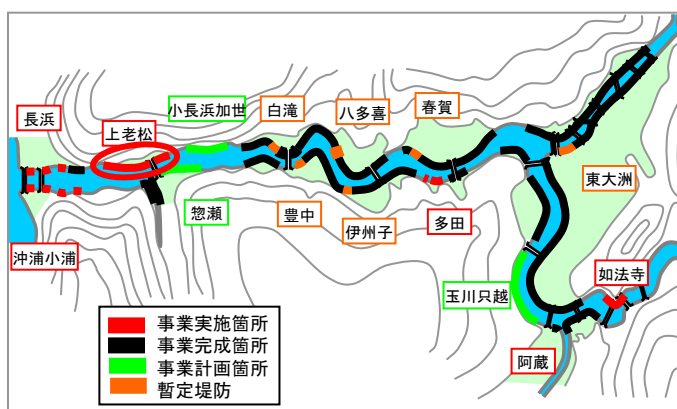


標準断面図

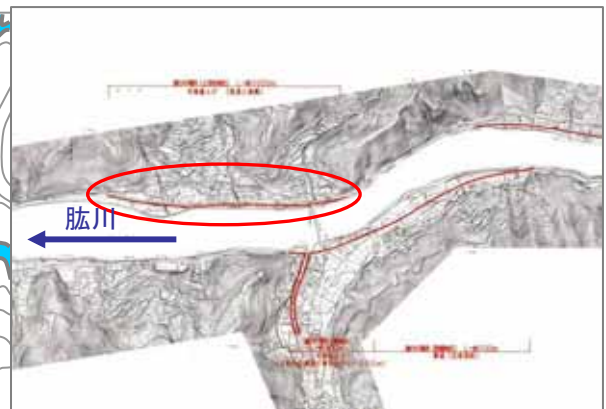
## 4.6. 河川改修事業 大和（上老松）地区 （大洲市）

### ※事業内容

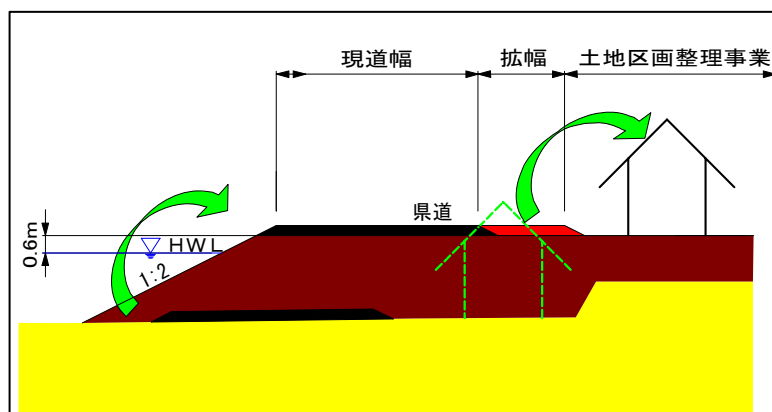
宅地の嵩上げによる河川事業も視野に入れた堤防整備を推進します。



位置図



平面図

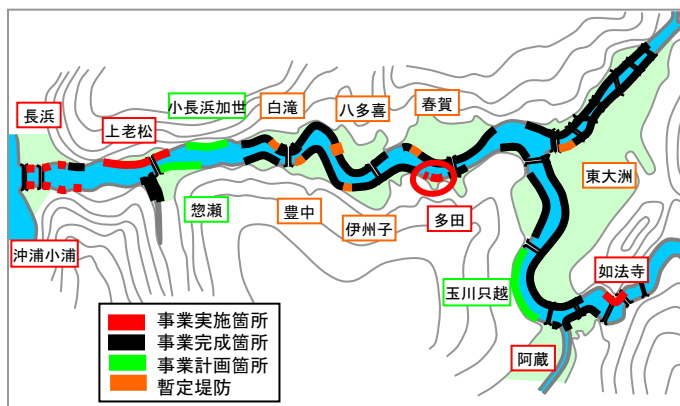


標準断面図

## 47. 河川改修事業 多田地区 (大洲市)

### ※事業内容

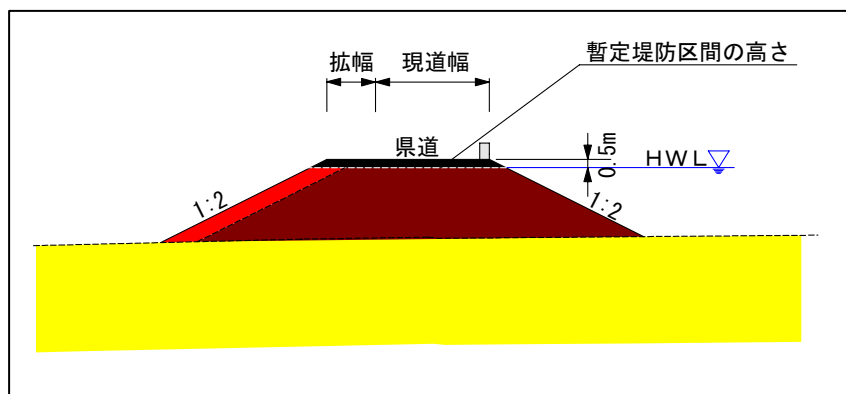
肱川下流の無堤地区であり、堤防整備を推進します。



位置図



平面図

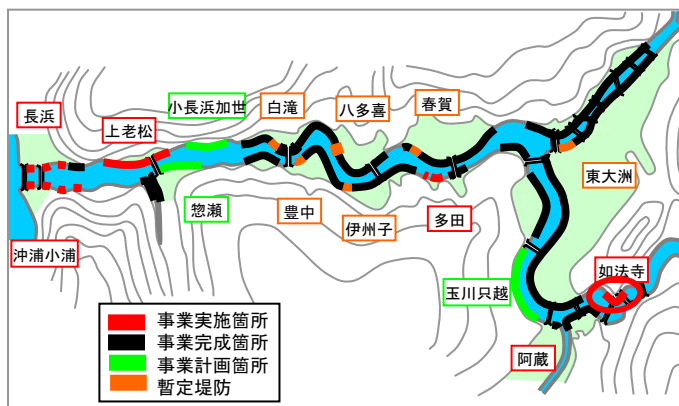


標準断面図

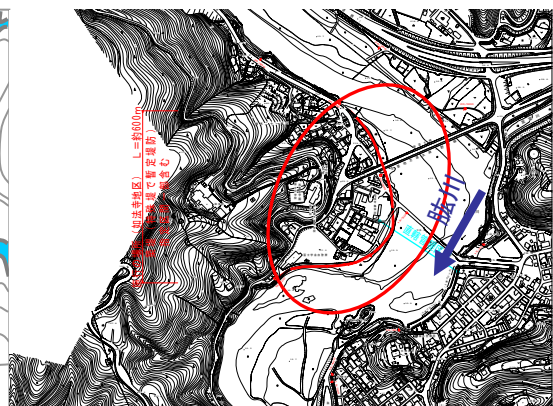
## 48. 河川改修事業 如法寺地区 (大洲市)

### ※事業内容

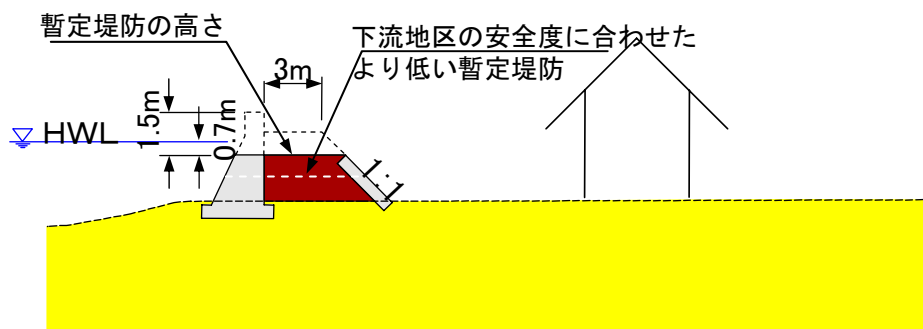
無堤箇所であり平成16年度台風16号には浸水被害を受けており、下流を考慮した堤防整備を推進します。



位置図



平面図



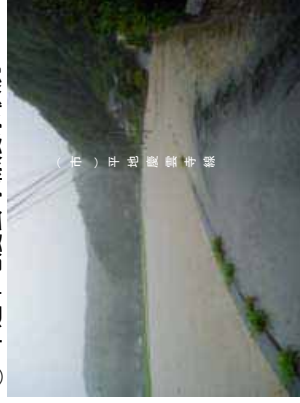
標準断面図



① 出水状況



⑧ 市道平地蔵雲寺線浸水状況



⑨ 阿蔵地区洪水痕跡状況



⑩ 阿蔵地区洪水痕跡状況



② 出水状況



③ 越水状況



④ 県道大洲保内線浸水状況 (台風23号)



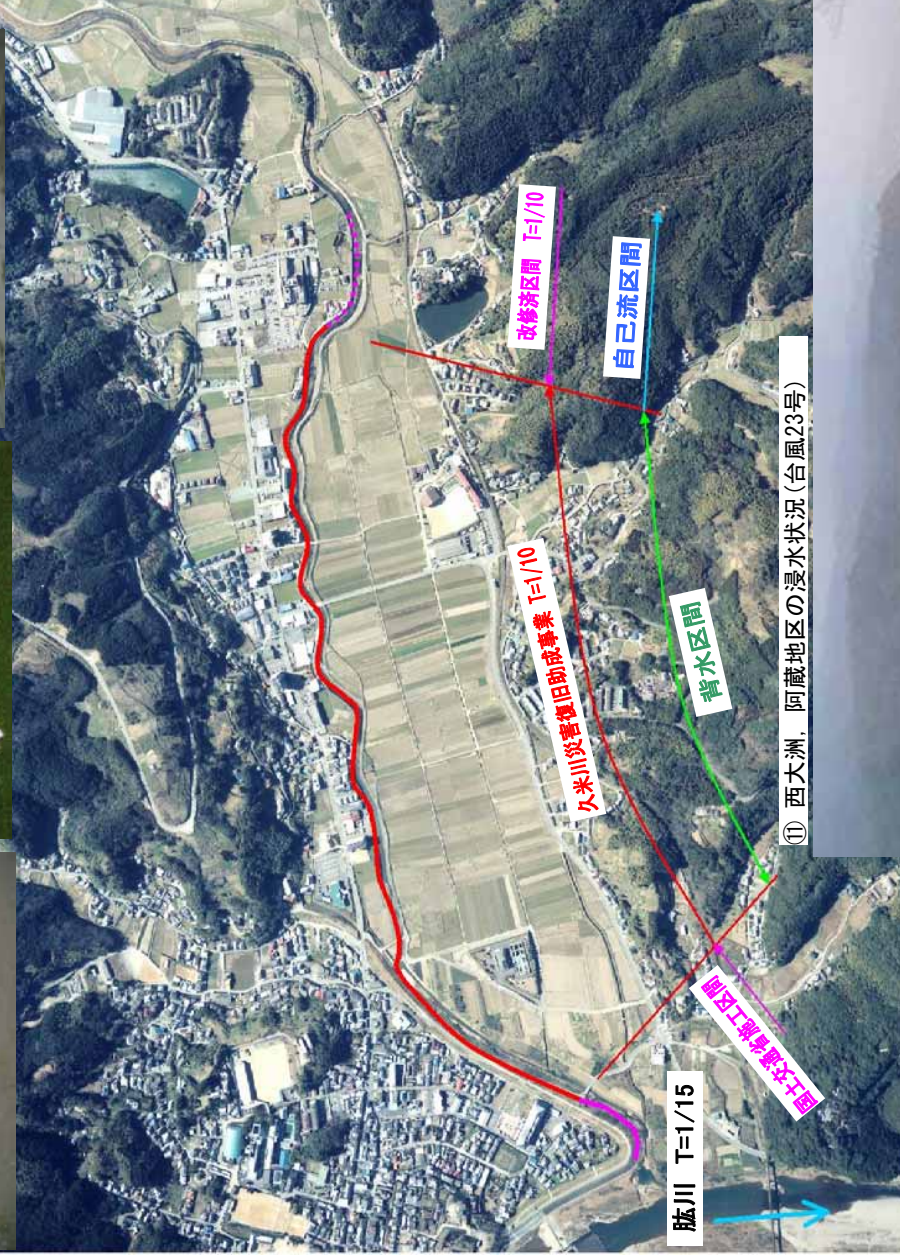
⑤ 市道大洲上須戒線浸水状況 (台風23号)



⑥ 久米公民館浸水状況



⑦ 久米小学校浸水状況



⑪ 西大洲、阿蔵地区の浸水状況 (台風23号)



# 61. 急斜地崩壊対策事業 中ノ浦地区 (西予市)

## ②「魅力のある都市・個性と工夫に満ちた地域社会

### ハード・ソフト一体となった効果的な災害対策の推進 避難地・迂回路のない避難路を保全する箇所

せいよし みかめちょう なかのうら

—愛媛県西予市三瓶町 中ノ浦地区—

- 当箇所は愛媛県西予市三瓶町の急峻な斜面下(斜面高30m、勾配30°)に広がる海辺の集落地  
(保全対象: 人家70戸および災害時の避難路である国道378号)
- 斜面は、強風化岩を主体とし、小崩落跡等が見受けられる脆弱な地質であり、不安定な状態
- 平成16年8月の台風16号では小崩落が発生し、人的・物的被害はなかったが、住民から対策事業の強い要望が出された
- 当事業により避難路の保全を柱とした避難体制の確立を図る

位置図



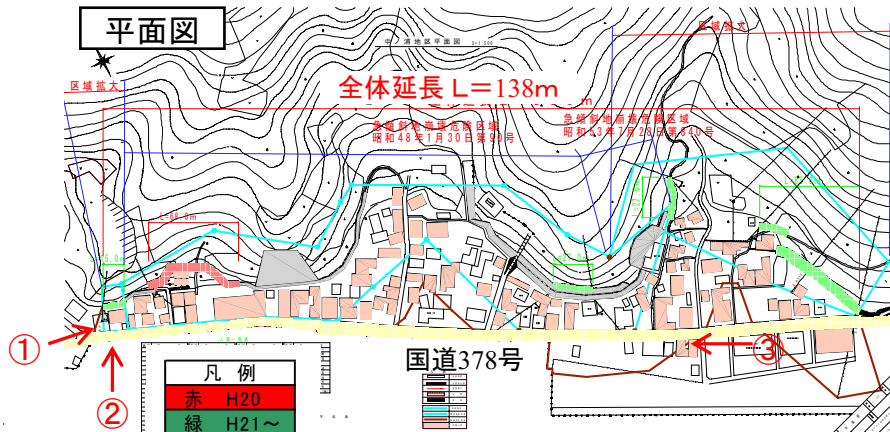
全体延長 L=138m

全景写真

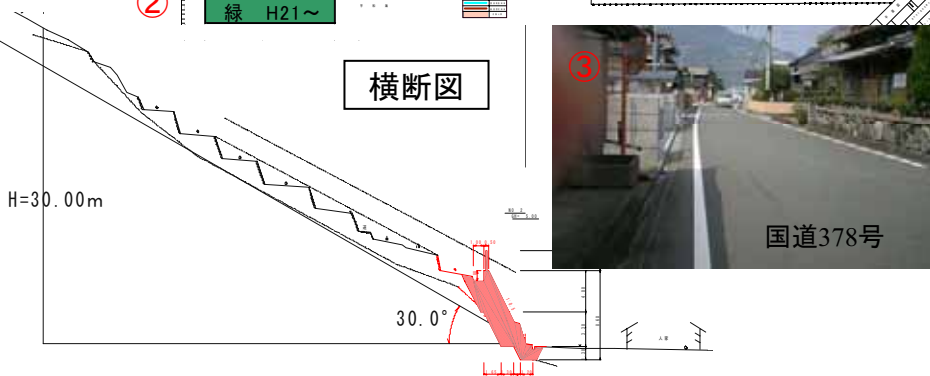


平面図

斜面状況



横断面



## 6 5 . 河川総合開発事業 山鳥坂ダム (大洲市)

### 山鳥坂ダム (大洲市肱川町)

#### 事業内容

- 環境アセス : ・ 評価書公告縦覧  
・ H20 に環境アセス完了  
・ 環境検討委員会 (モニタリング)  
・ 環境調査 (継続調査 ; 鳥類、植物)
- 用地関係 : ・ 用地調査 (継続 ; 湛水地、付替県道)  
・ 立木調査  
・ 補償基準提示、妥結を目指す
- 道路関係 : ・ 工事用道路 (現道拡幅工事着手)  
・ 道路設計 (橋梁、地質調査)
- ダム関係 : ・ ダムサイト地質調査、総合解析  
・ 地すべり解析



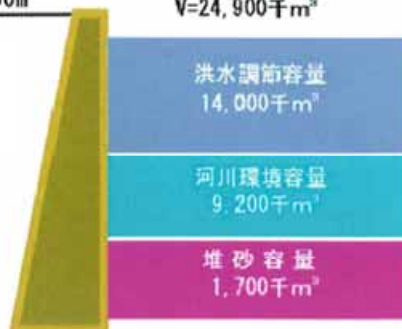
ダム天端標高  
EL. 161.00m

総貯水容量  
V=24,900千m<sup>3</sup>

洪水調節容量  
14,000千m<sup>3</sup>

河川環境容量  
9,200千m<sup>3</sup>

堆砂容量  
1,700千m<sup>3</sup>



## 6 6 . 河川総合開発事業 鹿野川ダム (大洲市)

### 鹿野川ダム改造 (大洲市肱川町)

#### 事業内容

##### 改造事業

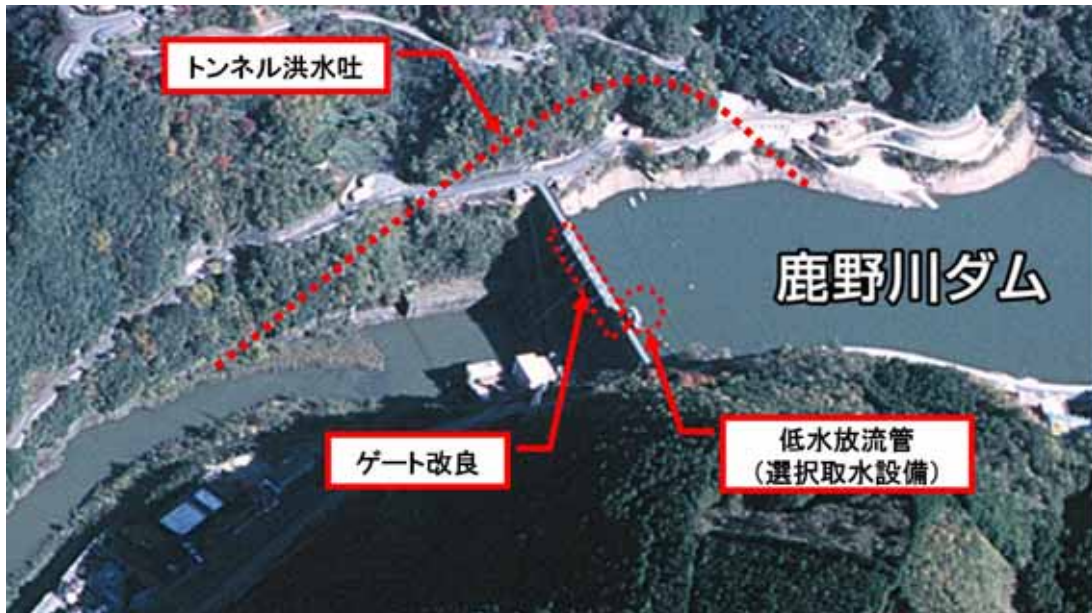
クレストゲート改良工事、管理庁舎工事、ダムコンピューター製作

H22クレストゲート改造完了予定

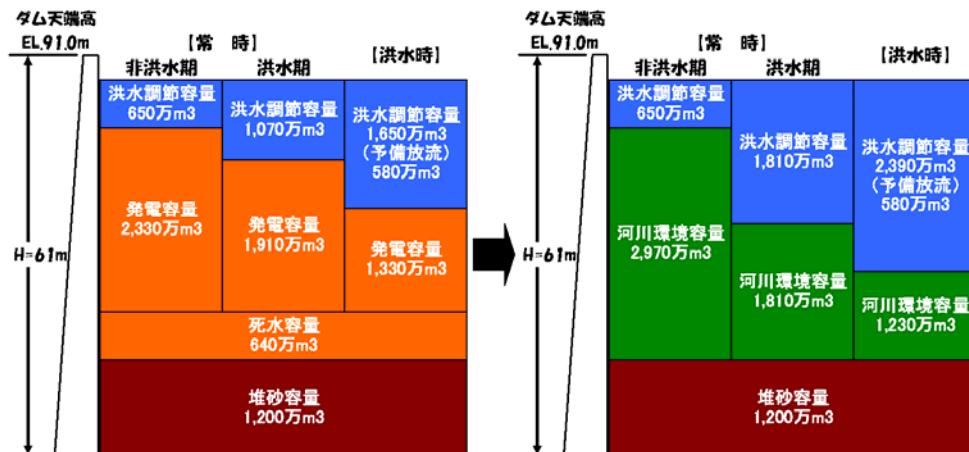
トンネル洪水吐き設計の地質・環境調査(検討委員会)、ダム貯水池水質検討(検討委員会)、地すべり調査

##### 維持管理

流木除去、アオコ除去、ダム堤体計測設備更新、係船場整備工事、諸調査(水質、堆砂、水辺の国勢調査、水源地ビジョン)



鹿野川ダム容量配分図



67. 河川総合開発事業 野村ダム (西予市)

○野村ダム 西予市(野村町・宇和町)

※事業内容

維持管理・修繕 : 流木処理・ゲート補修・放流警報設備機器更新・選択取水設備スクリーン取替・諸調査 等

環境整備 : 水質保全事業(モニタリング調査等)



浅層曝気循環装置



## 70. 河川改修事業 光満川（宇和島市）

位置図



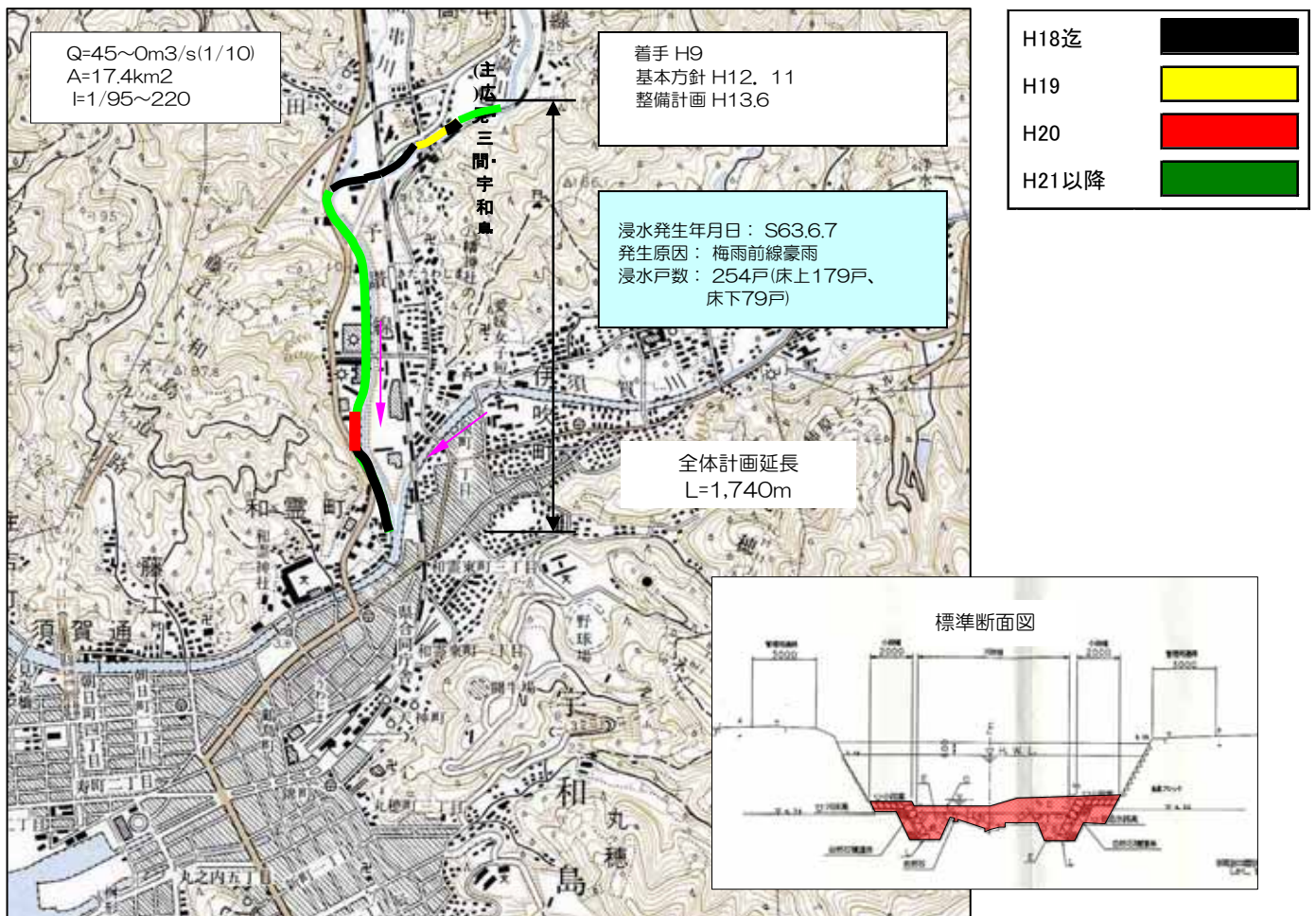
事業主体：愛媛県  
着手年度：平成9年

### ①事業目標

光満川は、宇和島市北部を貫流し、須賀川に合流する二級河川である。河積狭小のため、昭和63年6月の梅雨前線豪雨による254戸の浸水被害をはじめ、平成17年9月の台風14号でも浸水被害が発生するなど、度々氾濫を繰返している。平成9年度から事業着手し、拡幅及び河道掘込による河積拡大を計画し、浸水被害の軽減を図ることとしている。

### ②事業内容

平成19年度：上流ネック箇所の暫定改修のため、護岸工を実施。  
平成20年度：下流の根継及び河床掘削を延伸し河積拡大を図る。





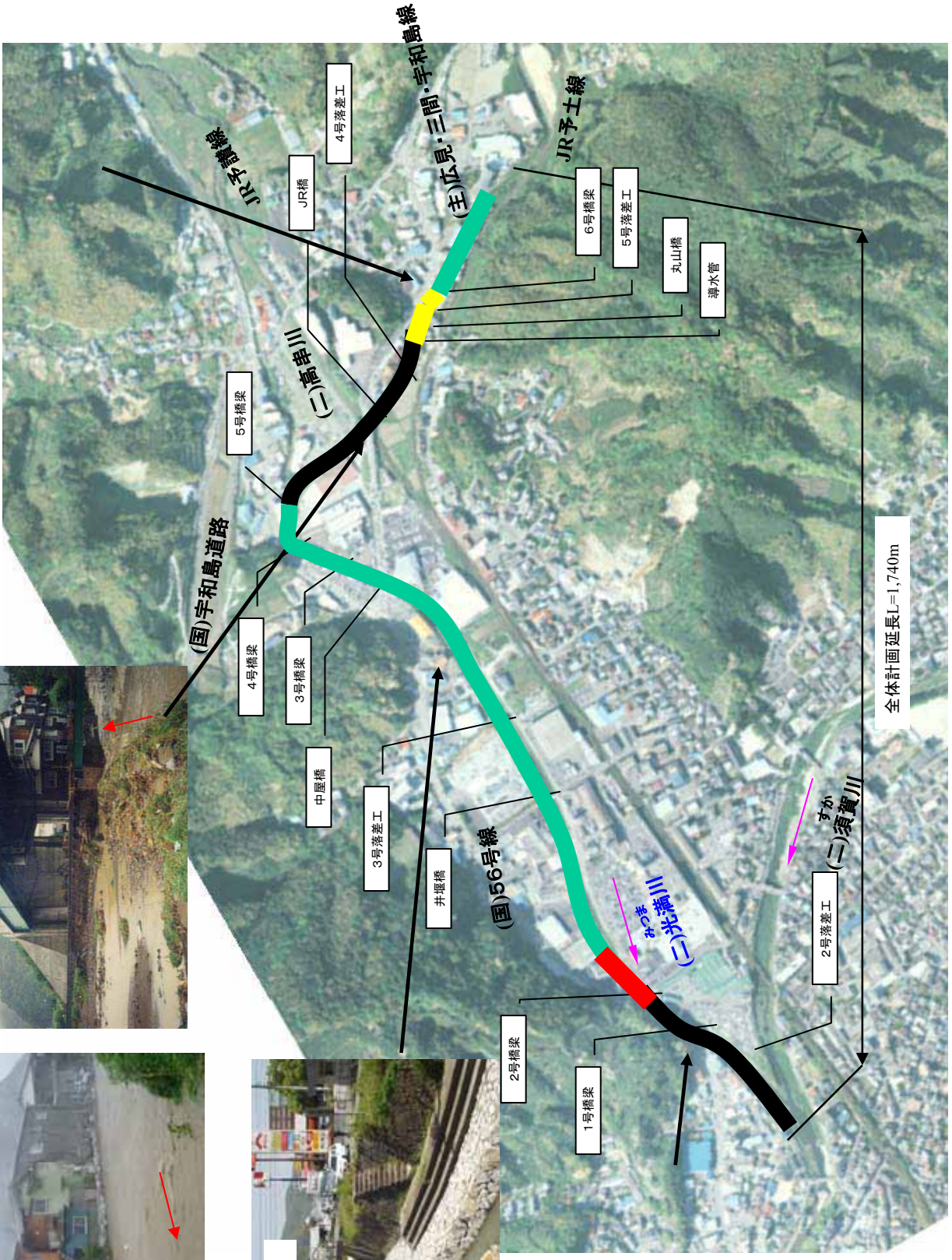
被災状況



被災状況



H18整備箇所



全体計画延長L=1,740m

7.2. 砂防事業 東知永新川 (宇和島市)

**2. 魅力ある都市・個性と工夫に満ちた地域社会**  
 (近年大きな災害を受けた地域における治水事業の重点実施)

**その他水系東知永新川通常砂防事業(愛媛県宇和島市吉田町)**

**箇所概要**

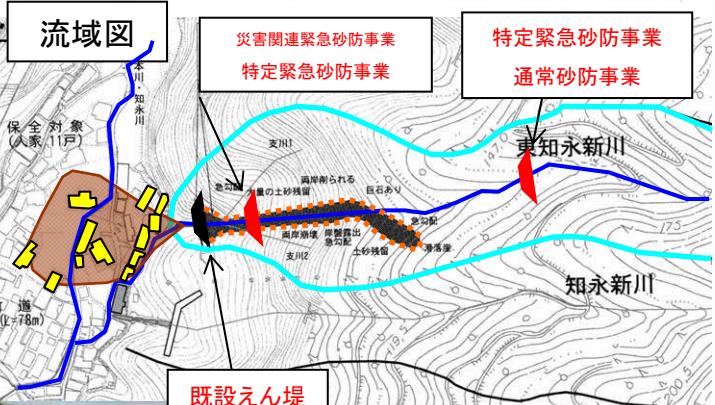
本溪流は、流域面積 $A=0.06\text{km}^2$ の土石流危険溪流であり、被害想定区域には、**人家12戸**が存在する。本地区周辺は**平成16年10月20日の台風23号による集中豪雨**で、**土石流が発生し、既設えん堤を乗り越えて下流に流下し、人家に直撃した**。溪流上流部には巨石や不安定土砂が堆積していることから、次期出水による二次災害が懸念されるため**平成16年度の災害関連緊急砂防事業及び平成17年度、平成18年度の特定緊急砂防事業に引き続き、災害関連フォローを行う。**



全景



流域 :  $A=0.06\text{km}^2$   
 砂防えん堤(緊急、特緊) :  $H=12.0\text{m}$ 、 $L=70.0\text{m}$ 、 $V=3,680\text{m}^3$   
 砂防えん堤(特緊、通常) :  $H=11.0\text{m}$ 、 $L=65.0\text{m}$ 、 $V=3,500\text{m}^3$   
 保全対象 : 人家12戸



被災状況



荒廃状況



保全対象



巨石

【愛媛東部・重信川・面河川・肱川・愛媛南部圏域総合流域防災協議会】

「四国地方整備局」「松山河川国道事務所」「四国山地砂防事務所」  
「吉野川ダム統合管理事務所」「大洲河川国道事務所」「野村ダム管理所」  
「山鳥坂ダム工事事務所」「愛媛県」